

令和6年度学校における教育の情報化の 実態等に関する調査結果(概要)

(令和7年3月1日現在)

〔速報値〕

令和7年8月 文部科学省

目次

◆ 調査概要 3

学校におけるICT環境の整備状況等

1. 学校における主なICT環境の整備状況等の推移

①児童生徒1人当たりの学習者用コンピュータ台数	5
(参考) 児童生徒数と学習者用コンピュータ台数	5
②普通教室の通信環境	6
③インターネット接続状況(接続方式種別別(1))	6
④インターネット接続状況(接続方式種別別(2))	7
⑤インターネット接続状況(契約種別別)	7
⑥インターネット接続状況 (ベストエフォート型のうち接続回線速度(帯域)別)	8
⑥インターネット接続状況 (ギャランティ型のうち接続回線速度(帯域)別)	8
⑦普通教室の大型提示装置整備率	9
⑧教員用コンピュータの整備率	9
⑨統合型校務支援システム整備率	10

2. 学校種別 学校における主なICT環境の整備状況等 11

3. 都道府県別 学校における主なICT環境の整備状況等

①児童生徒1人当たりの学習者用コンピュータ台数	12
②インターネット接続状況	13・14
③無線LAN又は移動通信システム(LTE等)により インターネット接続を行う普通教室の割合	15
④普通教室の大型提示装置整備率	16
⑤教員の校務用コンピュータ整備率	17
⑥教員の指導用コンピュータ整備率	18
⑦統合型校務支援システム整備率	19

4. 都道府県別順位 学校における主なICT環境の整備状況 20

教員のICT活用指導力

1. 教員のICT活用指導力の状況(16小項目別) 22

2. 都道府県別 教員のICT活用指導力の状況

①大項目A 教材研究・指導の準備・評価・校務などに ICTを活用する能力	23
②大項目B 授業にICTを活用して指導する能力	24
③大項目C 児童生徒のICT活用を指導する能力	25
④大項目D 情報活用の基盤となる知識や態度について 指導する能力	26

3. 研修の受講状況

①令和6年度中にICT活用指導力の各項目に関する研修を 受講した教員の割合(都道府県別)	27
②令和6年度中にICT活用指導力の各項目に関する研修を 受講した教員1人当たりの平均受講回数(都道府県別)	28
③受講した研修の実施主体割合	29

4. 都道府県別順位 教員のICT活用指導力の状況 30

文部科学省は、初等中等教育における教育の情報化の実態等を把握し、関連施策の推進を図るため、標記調査を実施しています(調査基準日:毎年3月1日)。

令和6年度調査結果(速報値)について取りまとめましたので公表します。

調査概要

(1) 調査項目

- ① 学校におけるＩＣＴ環境の整備状況等
- ② 教員のＩＣＴ活用指導力

(2) 調査対象

- (1)①については、全国の公立学校(小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校)

※令和6年能登半島地震の影響により回答不可能となった石川県輪島市の学校は除く。

回答不可能学校数12校(全学校数の0.04%)

輪島市 小学校:9校、中学校:3校

- (1)②については、全国の公立学校の授業を担当している全教員^(注)

(注)「授業を担当している教員」とは、各教科等の授業を定期的に担当している教員をいう。

授業を一時的・臨時的に担当する教員は含まない。

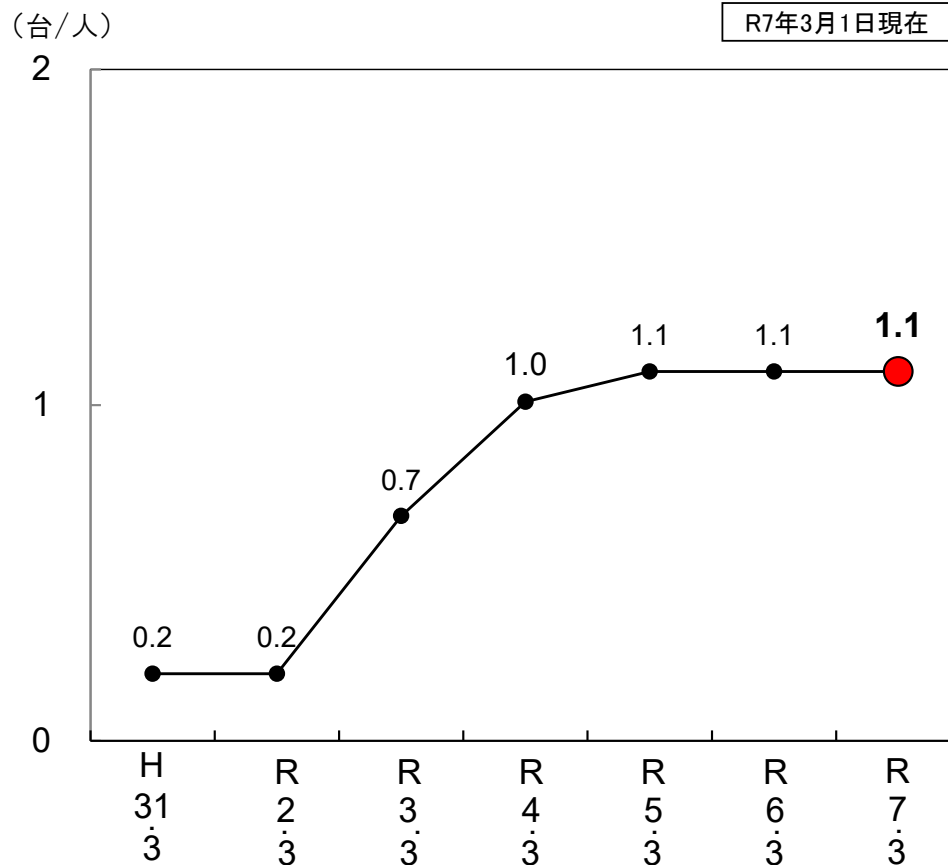
(3) 調査基準日

令和7年3月1日現在

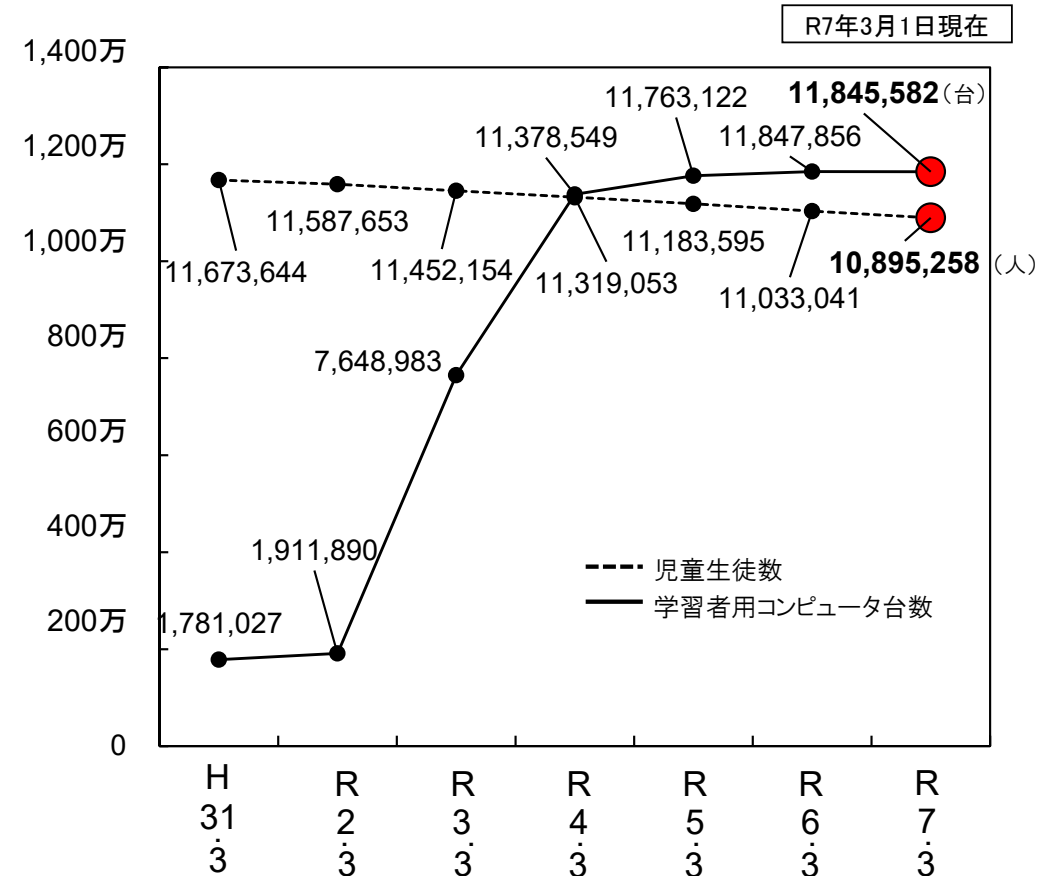
学校におけるICT環境の整備状況等

1. 学校における主なICT環境の整備状況等の推移

①児童生徒1人当たりの学習者用 コンピュータ台数



(参考)児童生徒数と学習者用 コンピュータ台数



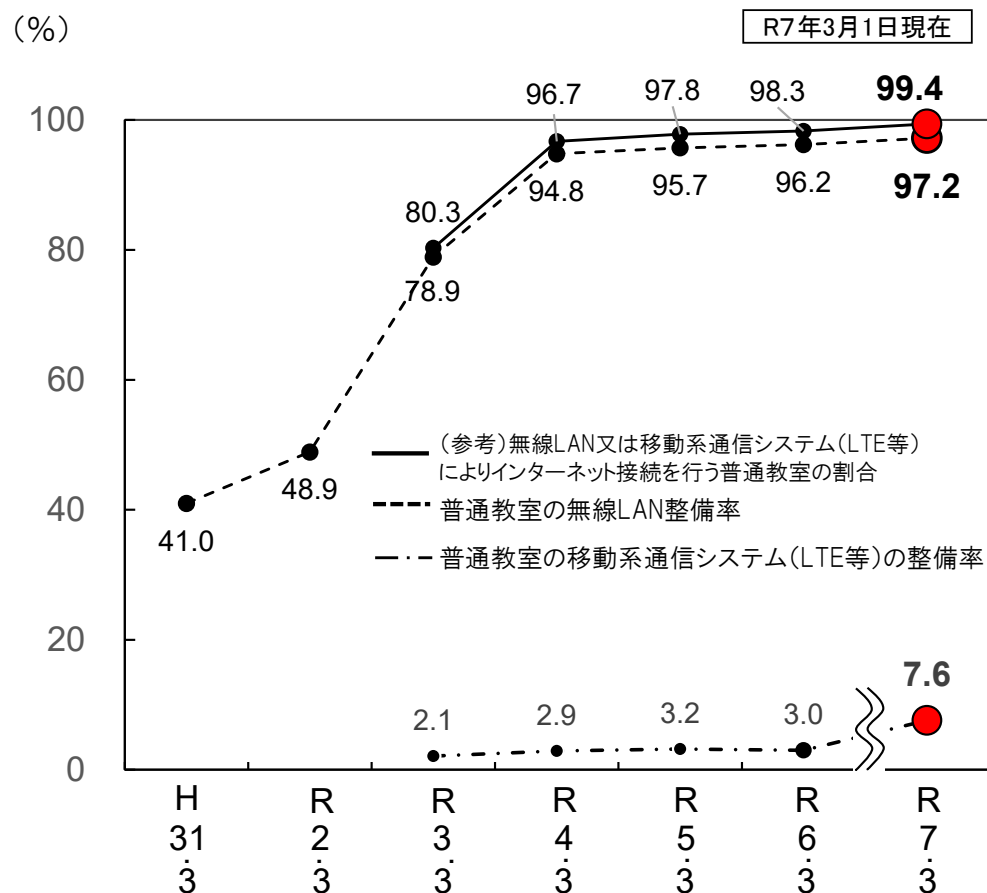
※ H31.3からR6.3までについて、「学習者用コンピュータ」は「教育用コンピュータ」のうち、児童生徒が使用するために配備されたものをいう。

※ 「学習者用コンピュータ」はタブレット型コンピュータ(平板状の外形を備え、タッチパネル式などの表示/入力部を持ったコンピュータ)のほか、コンピュータ教室等に整備されているコンピュータを含む。

※ 「児童生徒1人当たりの学習者用コンピュータ台数」は、「学習者用コンピュータ」の総数を児童生徒の総数で除して算出した値である。

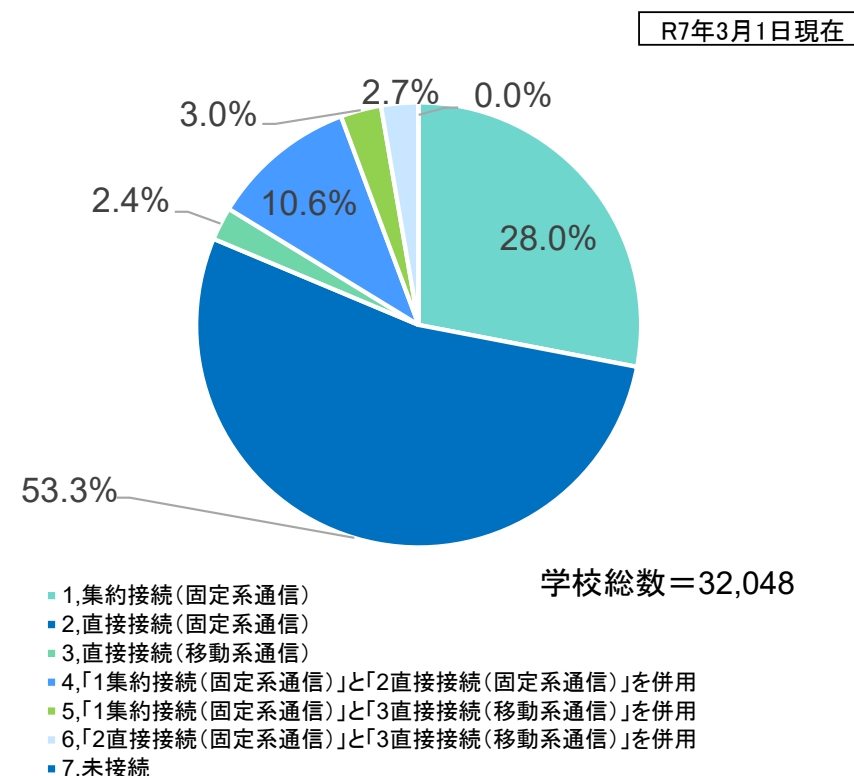
※ 利用不能な状態にあるコンピュータは、台数にはカウントしない。

②普通教室の通信環境



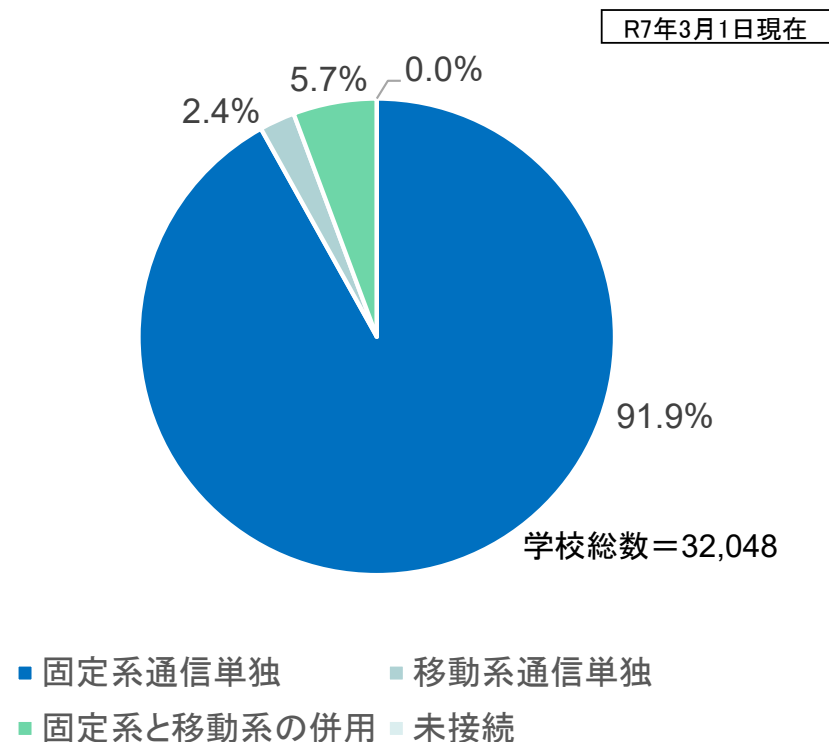
- ※ 普通教室の無線LAN整備率は、無線LANを整備している普通教室の総数を普通教室の総数で除して算出した値である。
- ※ 普通教室の移動系通信システム(LTE等)の整備率は、移動系通信システム(LTE等)を利用している学校の普通教室の総数を普通教室の総数で除して算出した数である。
- ※ 無線LAN又は移動系通信システム(LTE等)によりインターネット接続を行う普通教室の割合は、無線LANを整備している普通教室の総数に移動系通信システム(LTE等)を利用している学校の普通教室の総数を加えたものから、LTEを利用している学校のうち、無線LAN整備済の普通教室数を減じた数を普通教室の総数で除して算出した値である。
- ※ 普通教室の移動系通信システム(LTE等)の整備率は、R5年度調査までは移動系通信システム(LTE等)を主たる接続回線として利用している教室の総数を用いて算出していたが、R6年度調査は調査項目の見直しに伴い、移動系通信システム(LTE等)を併用している場合も含めた教室の総数を用いて算出している。

③インターネット接続状況 (接続方式種別別(1))

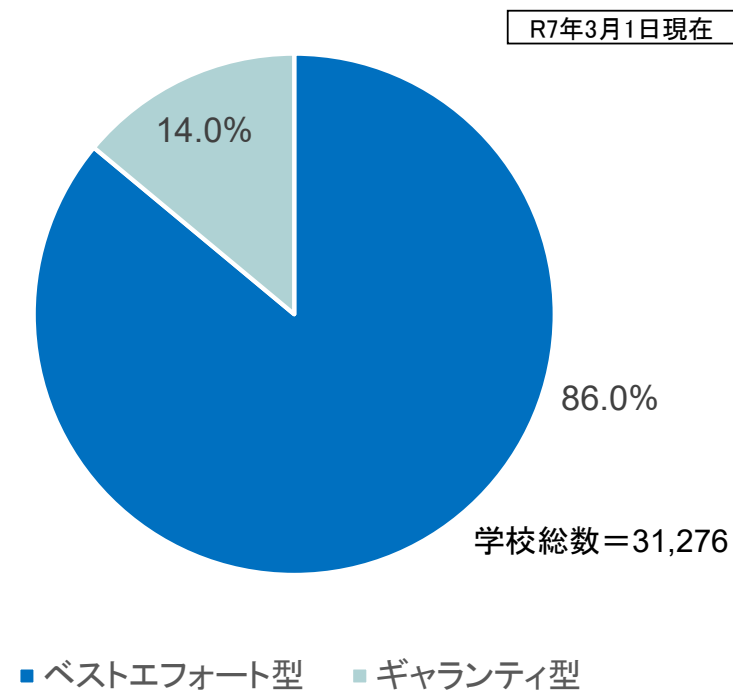


- ※ インターネット接続状況(接続方式種別別(1))は、それぞれの質問を選択した学校数を学校総数で除して算出した値である。
- ※ 集約接続(固定系通信)とは、庁舎やデータセンター等の集約拠点に集約してから、インターネットに接続する形態のこと。
- ※ 直接接続(固定系通信)とは、学校から直接インターネットに接続する形態のこと。
- ※ 直接接続(移動系通信)とは、モバイル通信(LTE等)等を用いて各端末から直接インターネットに接続する形態のこと。

④インターネット接続状況 (接続方式種別別(2))



⑤インターネット接続状況 (契約種別別)



※インターネット接続状況(接続方式種別別(2))は、それぞれの質問を選択した学校数を学校総数で除して算出した値である。

※ このグラフでの固定系通信とは集約接続・直接接続を問わない。

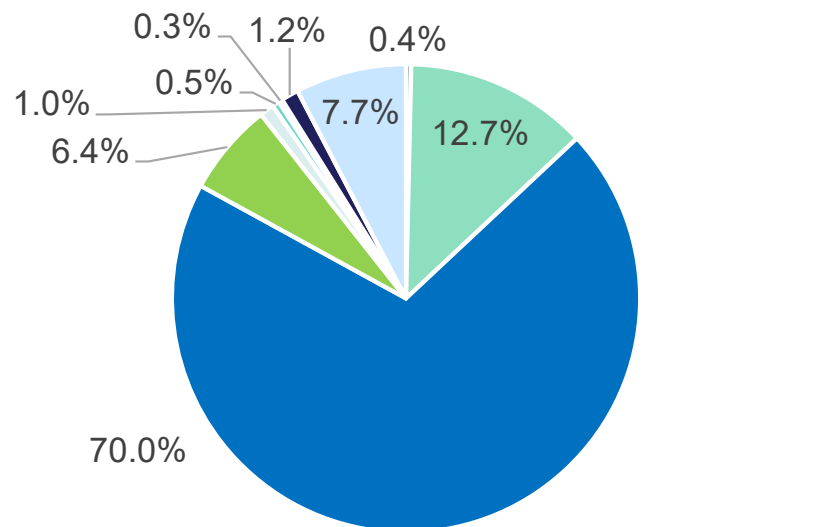
※インターネット接続状況(契約種別別)は、それぞれの質問を選択した学校数を単独で移動系通信システム(LTE等)を利用している学校及びインターネット未接続の学校を除く学校総数で除して算出した値である。

※本調査におけるギャランティ型とは、突発的な事態を除き契約帯域を常に利用できるサービスである。

※本調査におけるベストエフォート型とは、契約上提示された理論上の最大通信帯域を上限とし、最大限に努力した帯域で接続するサービスである。

⑥インターネット接続状況 (ベストエフォート型のうち接続回線速度(帯域)別)

R7年3月1日現在



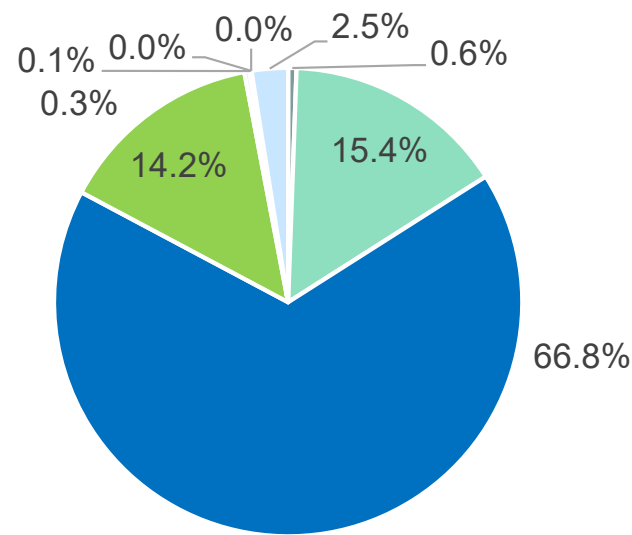
学校総数=26,910

- 100Mbps未満
- 1Gbps
- 3Gbps
- 5Gbps
- 10Gbps以上
- 100Mbps以上～1Gbps未満
- 2Gbps
- 4Gbps
- 6Gbps以上～10Gbps未満

※インターネット接続状況(ベストエフォート型のうち接続回線速度(帯域)別)は、それぞれの質問を選択した学校数をベストエフォート型を選択した学校総数で除して算出した値である。
※回線速度は理論上の下り最大値。

⑥インターネット接続状況 (ギランティ型のうち接続回線速度(帯域)別)

R7年3月1日現在

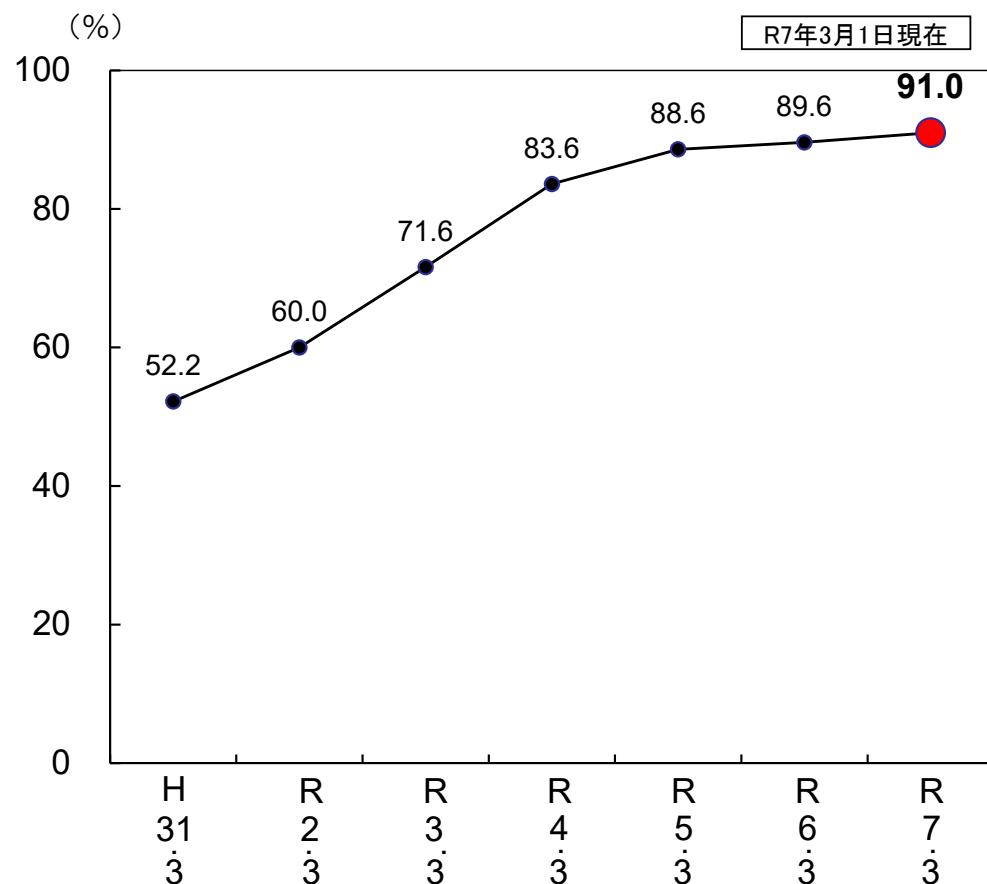


学校総数=4,366

- 100Mbps未満
- 1Gbps
- 3Gbps
- 5Gbps
- 10Gbps以上
- 100Mbps以上～1Gbps未満
- 2Gbps
- 4Gbps
- 6Gbps以上～10Gbps未満

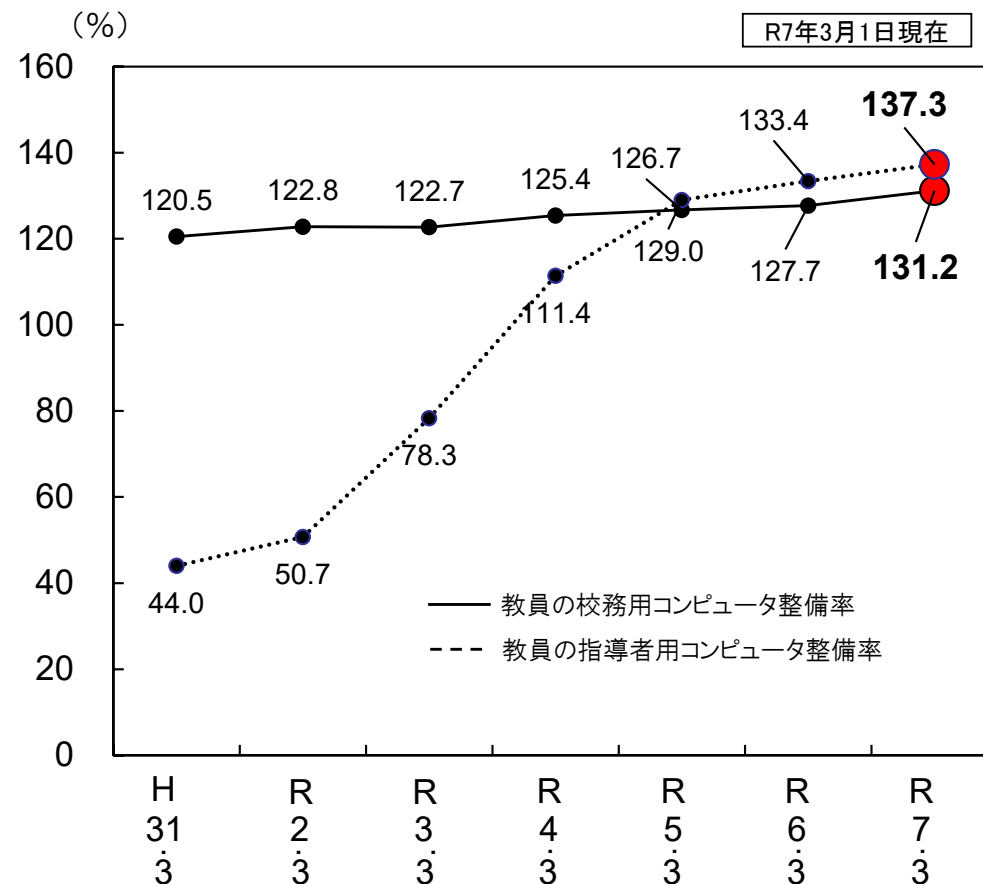
※インターネット接続状況(ギランティ型のうち接続回線速度(帯域)別)は、それぞれの質問を選択した学校数をギランティ型を選択した学校総数で除して算出した値である。
※回線速度は理論上の下り最大値。

⑦普通教室の大型提示装置整備率



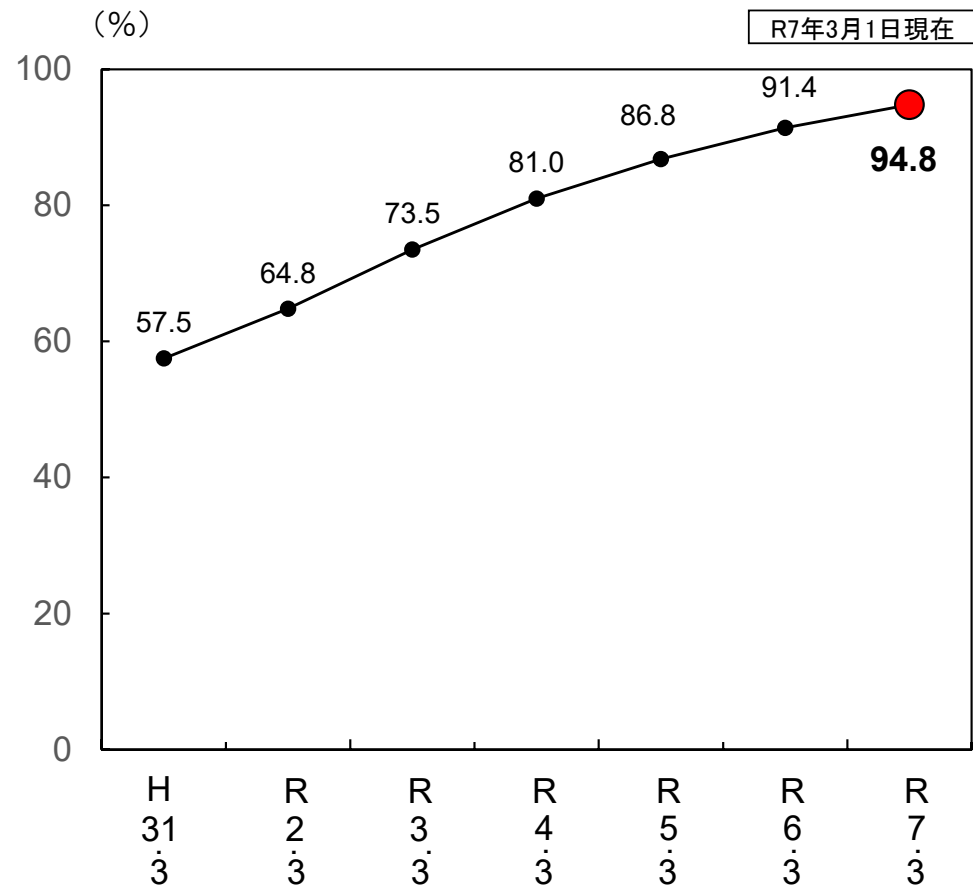
- ※「大型提示装置」とは、H31.3からR6.3までにおいてはプロジェクタ、デジタルテレビ、電子黒板のことをいう。R7.3においてはプロジェクタ、大型ディスプレイ、電子黒板のことをいう。
- ※ 普通教室の大型提示装置整備率は、大型提示装置を設置している普通教室数の総数を総普通教室数で除して算出した値である。
- ※ 可搬型の機器を複数の教室で使用している場合は、二重計上せず、主に使用している教室をカウントする。

⑧教員用コンピュータの整備率



- ※ 教員の校務用コンピュータ整備率は、校務用コンピュータの総数(指導者用との兼用PC含む)を教員の総数で除して算出した値である。
- ※ 教員1人1台に加えて職員室等に設置している共用の校務用コンピュータをカウントしている場合もあることから100%を超過する。
- ※ 教員の指導者用コンピュータ整備率は、指導者用コンピュータ(校務用との兼用PC含む)の総数を教員の総数で除して算出した値である。
- ※「指導者用コンピュータ」は、教員が使用するために配備されたものをいう。教職員が主として校務用に利用しているコンピュータ(校務用コンピュータ)は含まない。
- ※「可動式コンピュータ(教員が1人1台あるいは数人で使用するために配備されたコンピュータ(ノート型(タブレット型を含む)))」を含む。

⑨統合型校務支援システム整備率



※ 統合型校務支援システム整備率は、統合型校務支援システムを整備している学校の総数を学校の総数で除して算出した値である。

※ 「統合型校務支援システム」とは、教務系(成績処理、出欠管理、時数管理等)、保健系(健康診断票、保健室来室管理等)、学籍系(指導要録等)、学校事務系などを統合した機能を有しているシステムのことをいう。

2. 学校種別 学校における主なICT環境の整備状況等

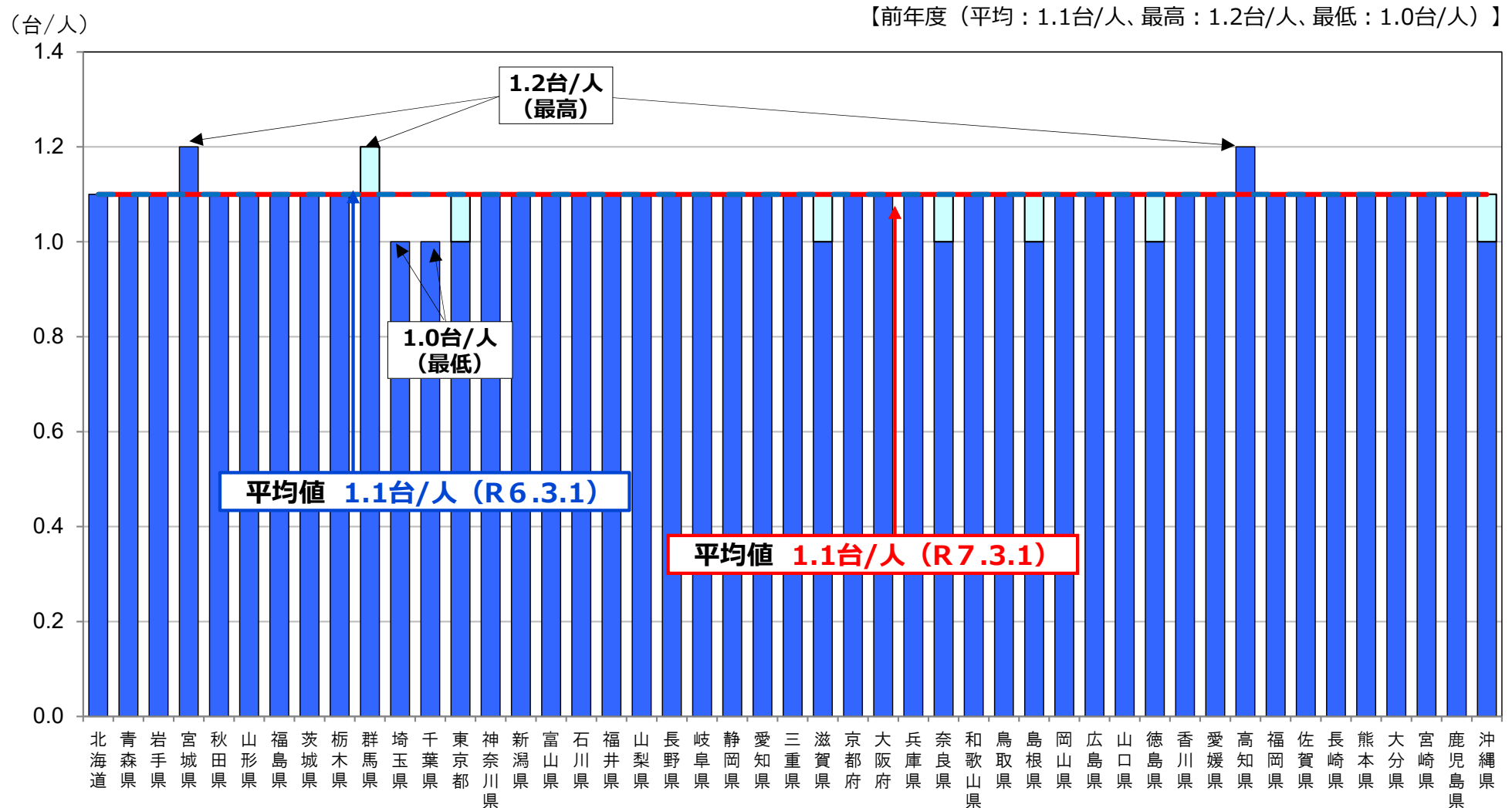
R7年3月1日現在

	全学校種	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校
学校数	32,048	18,271	8,945	232	3,439	35	1,126
児童生徒数	10,895,258	5,825,949	2,867,856	75,951	1,951,282	23,853	150,367
普通教室数	488,137	277,243	114,876	4,287	60,383	730	30,618
学習者用コンピュータ台数	11,845,582	6,175,595	3,097,233	82,392	2,288,289	27,066	175,007
校務用コンピュータ台数	1,155,776	523,427	290,706	10,258	226,776	2,267	102,342
指導者用コンピュータ台数	1,209,714	562,232	309,673	10,882	232,658	2,932	91,337
児童生徒1人当たりの 学習用コンピューター台数	1.1台/人	1.1台/人	1.1台/人	1.1台/人	1.2台/人	1.1台/人	1.2台/人
無線LANまたは移動通信システム(LTE等)により インターネット接続を行う普通教室の割合	99.4%	99.4%	99.4%	99.8%	99.6%	100.0%	98.1%
普通教室の無線LANの整備率	97.2%	96.7%	97.0%	99.4%	99.4%	100.0%	97.5%
普通教室の大型提示装置整備率	91.0%	93.3%	91.5%	91.6%	93.1%	95.8%	64.2%
教員の校務用コンピュータ整備率	131.2%	130.1%	128.4%	130.5%	142.1%	123.5%	123.7%
教員の指導用コンピュータ整備率	137.3%	139.7%	136.7%	138.4%	145.8%	159.8%	110.4%
統合型校務支援システム整備率	94.8%	94.7%	94.2%	86.2%	99.3%	94.3%	89.3%

※児童生徒数は、令和6年5月1日現在の児童生徒数である。

3. 都道府県別 学校における主なICT環境の整備状況等

①児童生徒1人当たりの学習者用コンピュータ台数



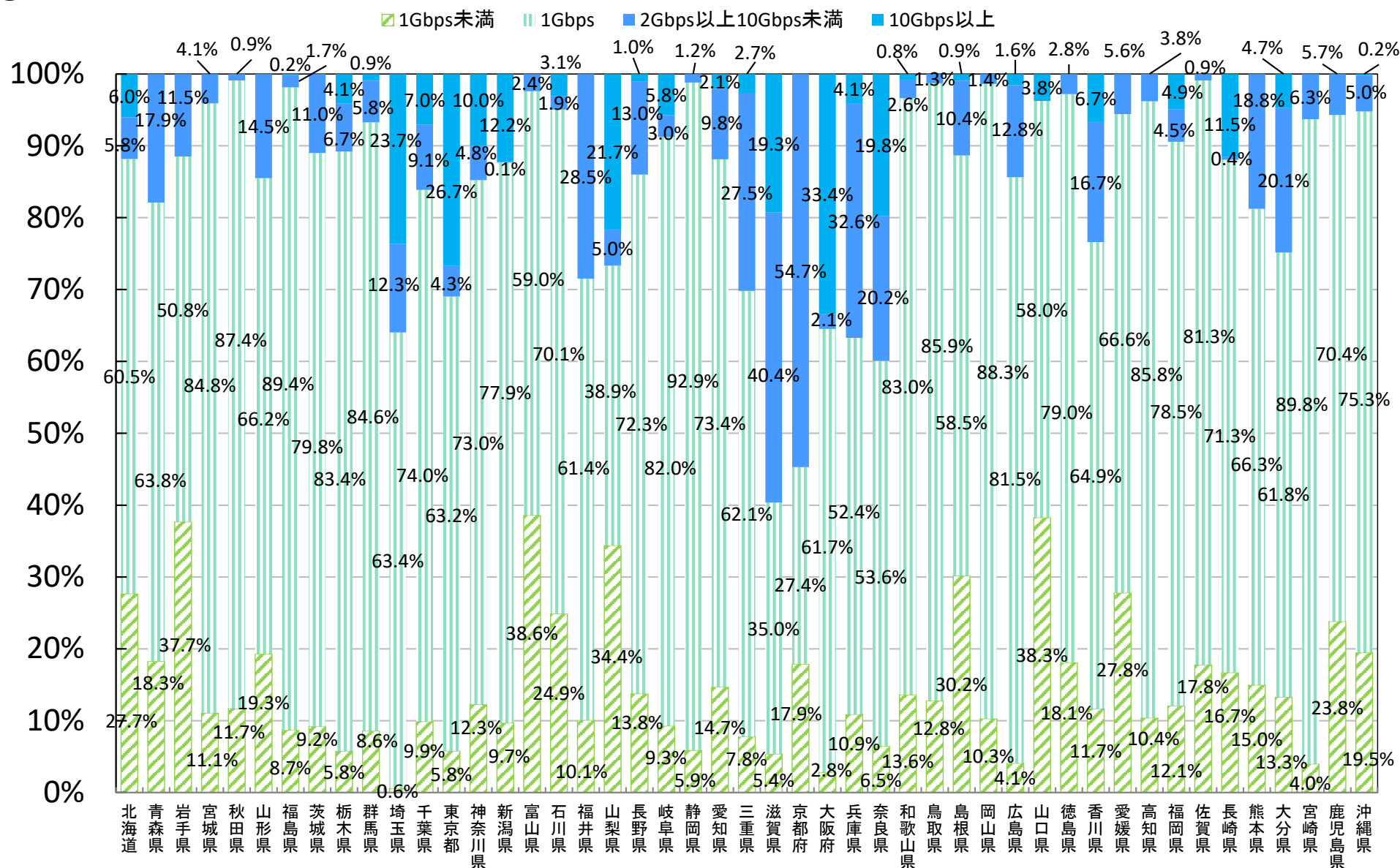
※ H31.3からR6.3までについて、「学習者用コンピュータ」は「教育用コンピュータ」のうち、児童生徒が使用するために配備されたものをいう。

※ 「学習者用コンピュータ」はタブレット型コンピュータ(平板状の外形を備え、タッチパネル式などの表示／入力部を持ったコンピュータ)のほか、コンピュータ教室等に整備されているコンピュータを含む。

※ 「児童生徒1人あたりの学習者用コンピュータ台数」は、「学習者用コンピュータ」の総数を児童生徒の総数で除して算出した値である。

前年度調査からの増加分

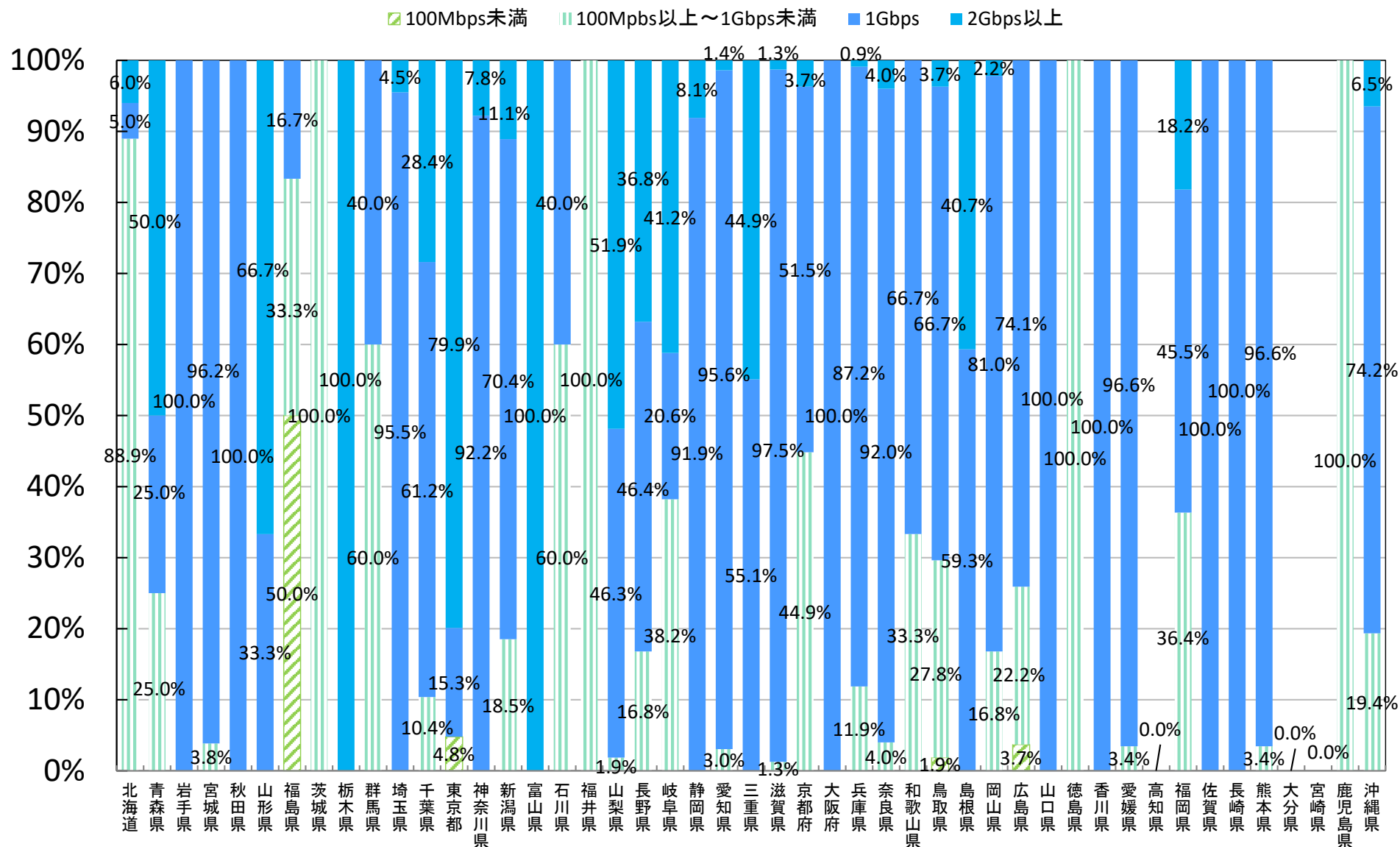
②都道府県別インターネット接続状況(ベストエフォート型のうち接続回線速度(帯域)別)



※インターネット接続状況(ベストエフォート型のうち接続回線速度(帯域)別)は、それぞれの質問を選択した学校数を都道府県のベストエフォート型を選択した学校総数で除して算出した値である。

※回線速度は理論上の下り最大値。

②都道府県別インターネット接続状況(ギランティ型のうち接続回線速度(帯域)別)

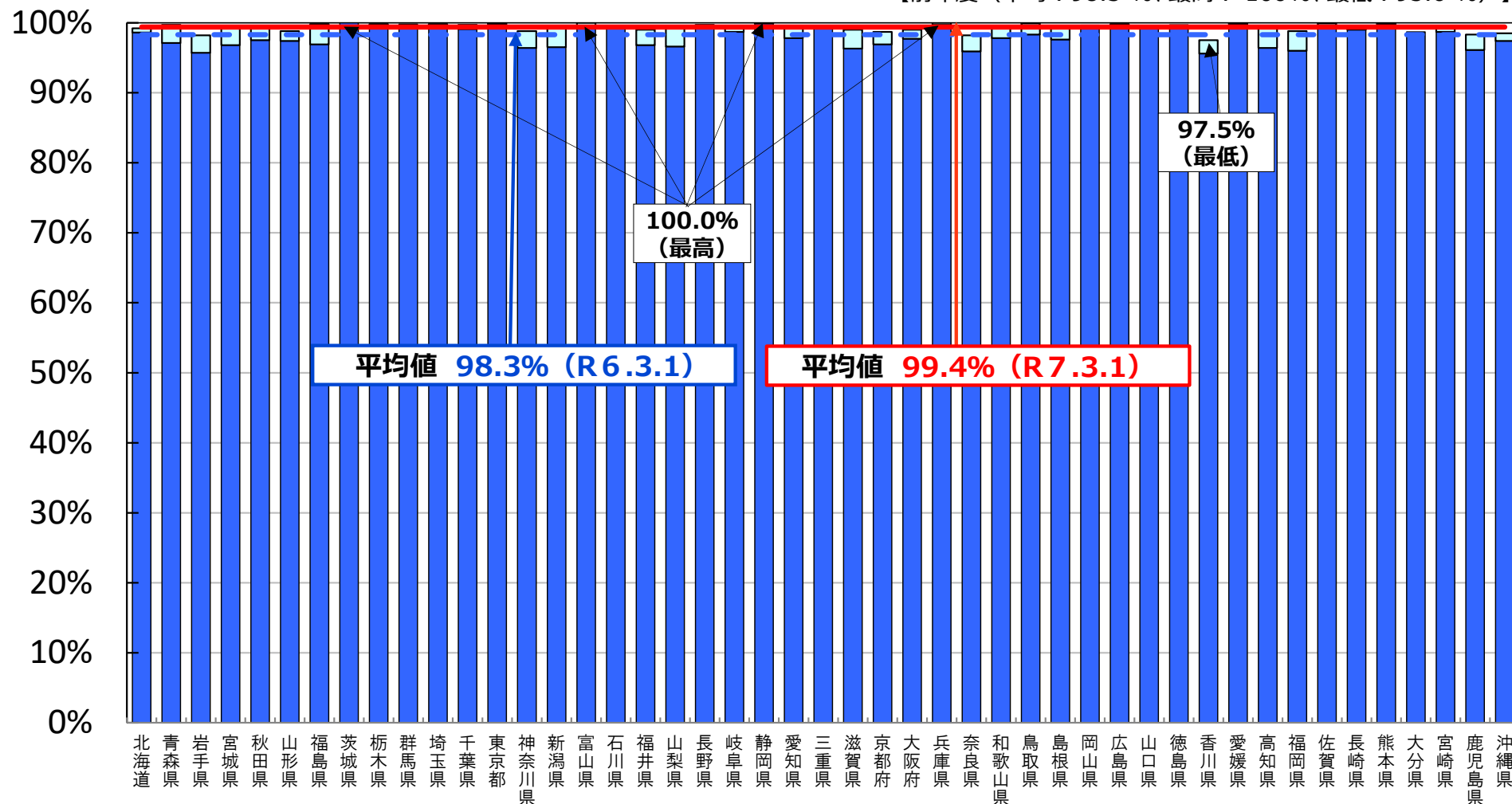


※インターネット接続状況(ギランティ型のうち接続回線速度(帯域)別)は、それぞれの質問を選択した学校数を都道府県のギランティ型を選択した学校総数で除して算出した値である。

※回線速度は理論上の下り最大値。

③無線LAN又は移動通信システム(LTE等)によりインターネット接続を行う普通教室の割合

【前年度（平均：98.3 %、最高：100%、最低：95.6 %）】

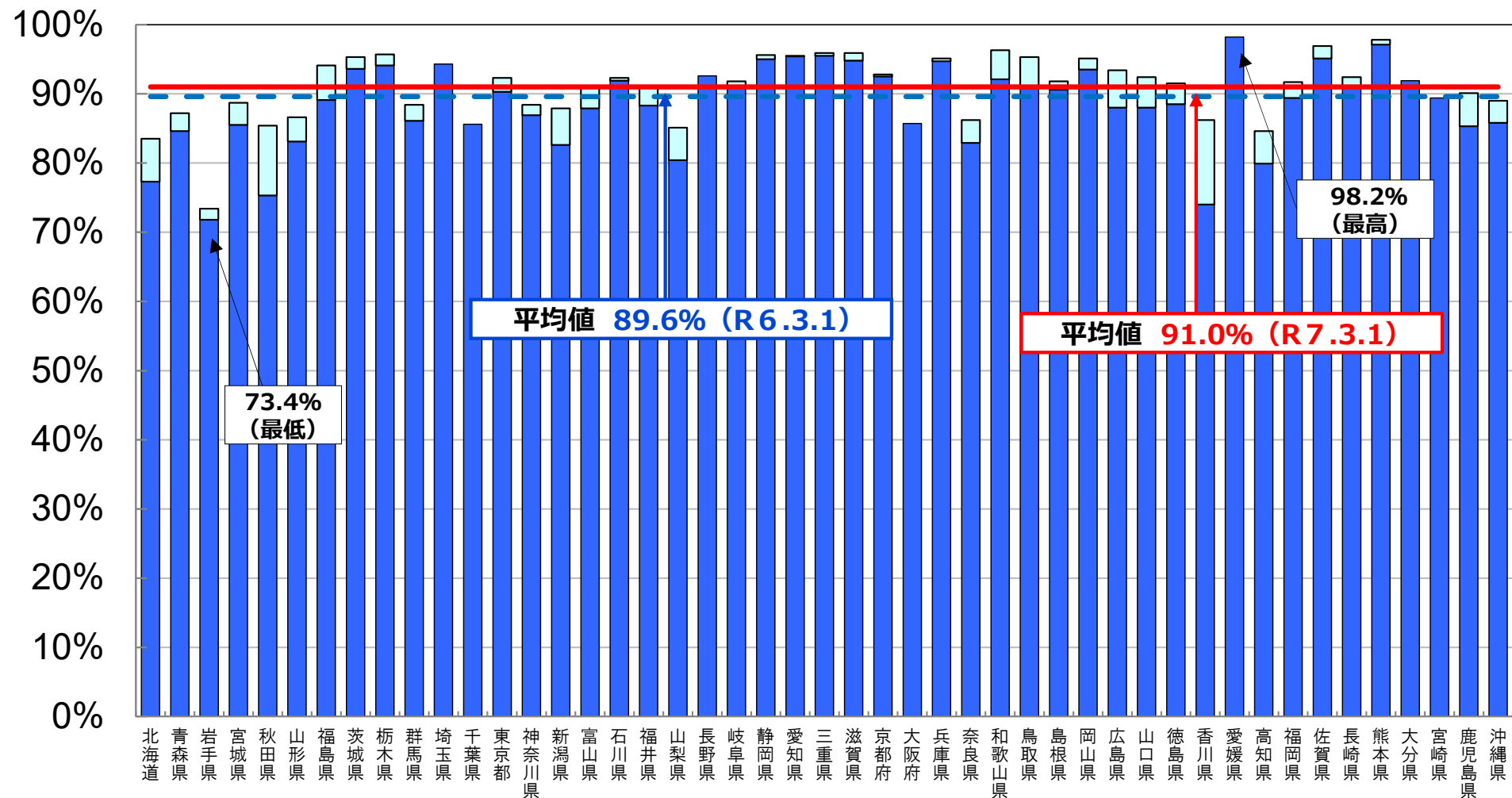


※ 無線LAN又は移動通信システム(LTE等)によりインターネット接続を行う普通教室の割合は、無線LANを整備している普通教室の総数に移動通信システム(LTE等)を利用している学校の普通教室の総数を加えたものから、LTEを利用している学校のうち、無線LAN整備済の普通教室数を減じた数を普通教室の総数で除して算出した値である。

前年度調査からの増加分

④ 普通教室の大型提示装置整備率

【前年度（平均：89.6%、最高：98.2%、最低：71.8%）】



※ 「大型提示装置」とは、プロジェクタ、大型ディスプレイ、電子黒板のことをいう。

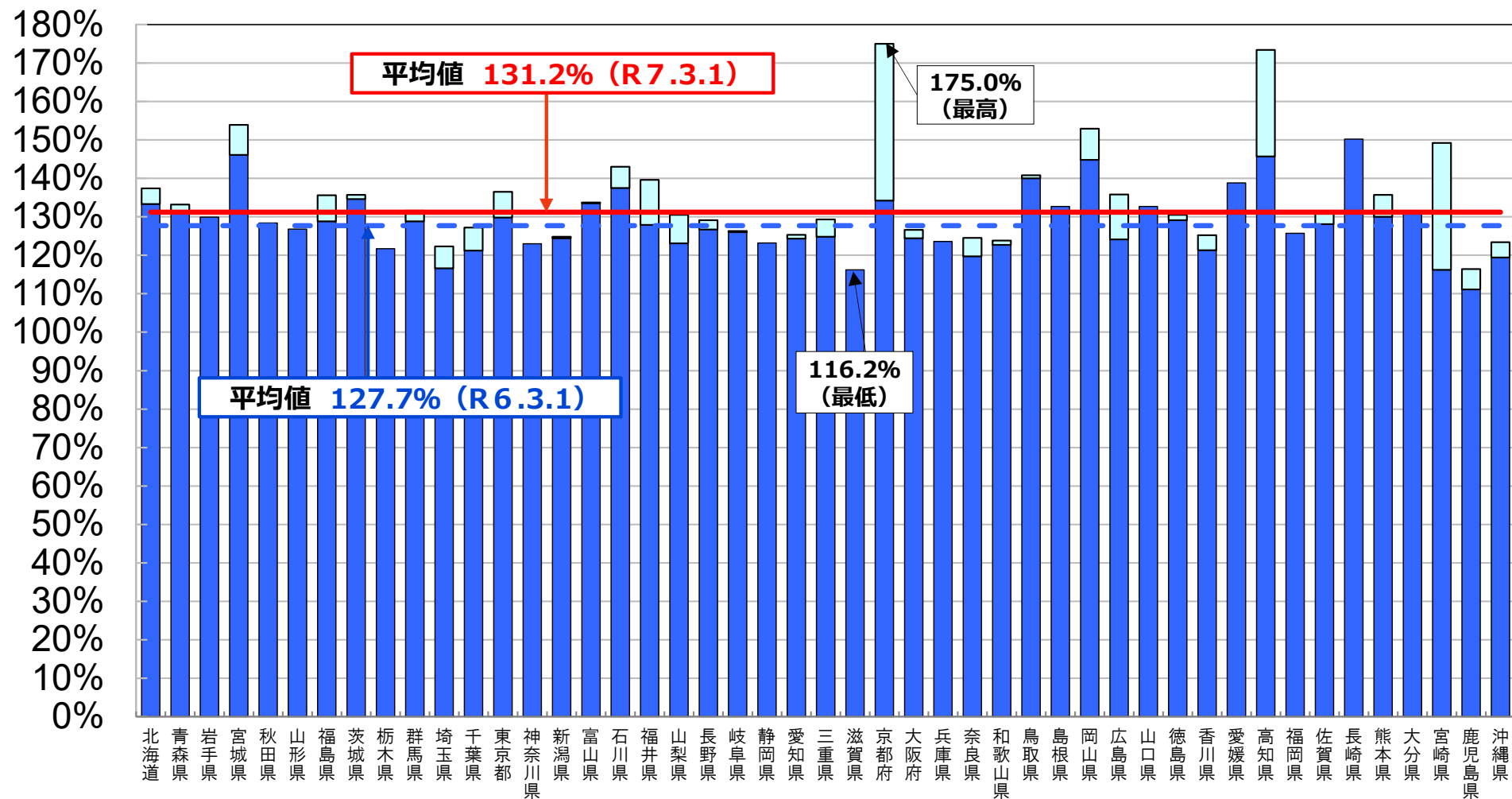
※ 普通教室の大型提示装置整備率は、大型提示装置を設置している普通教室数の総数を普通教室の総数で除して算出した値である。

※ 可搬型の機器を複数の教室で使用している場合は、二重計上せず、主に使用している教室をカウントする。

前年度調査からの増加分

⑤教員の校務用コンピュータ整備率

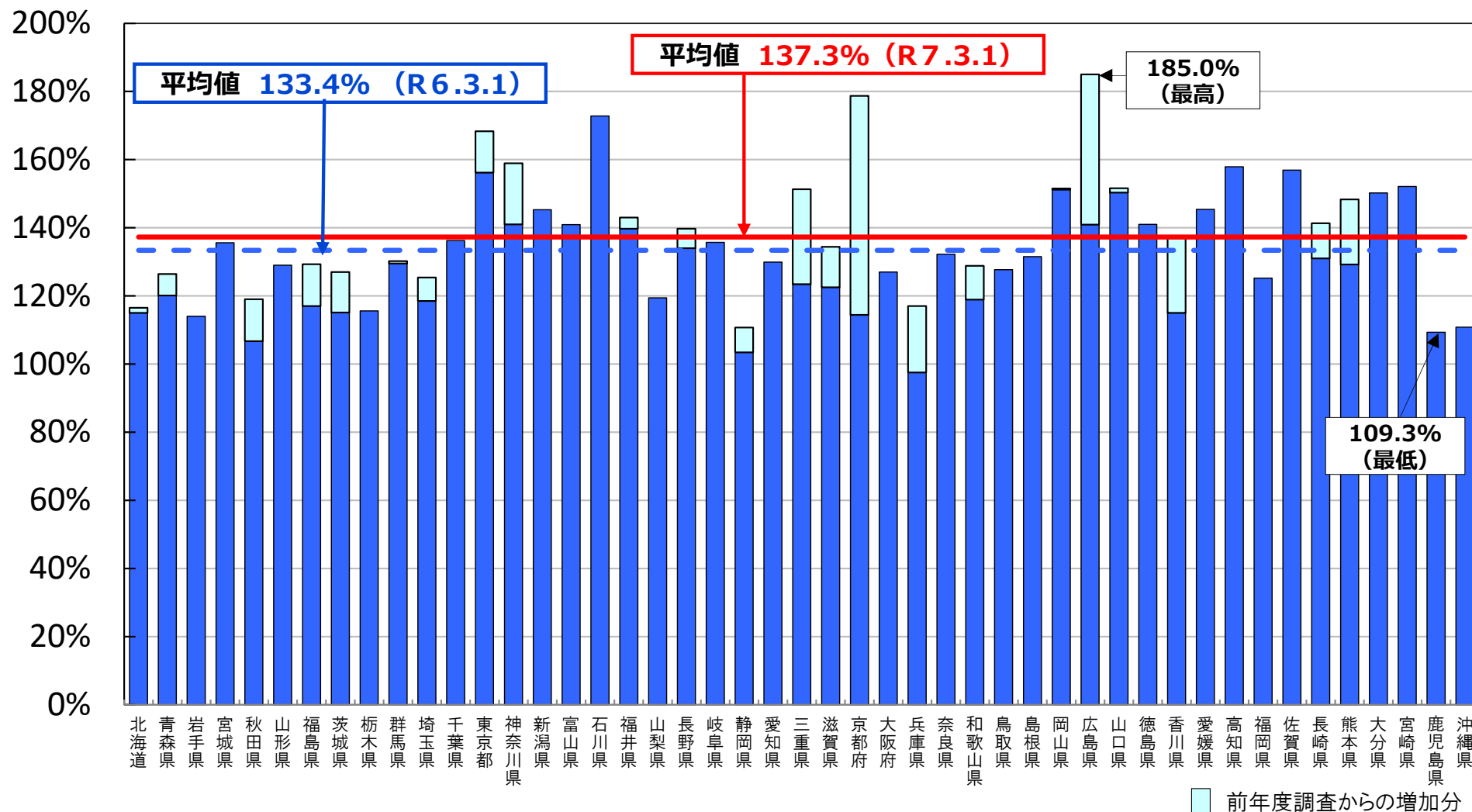
【前年度（平均：127.7%、最高：153.4%、最低：111.1%）】



※ 教員の校務用コンピュータ整備率は、校務用コンピュータ(指導者用との兼用PC含む)の総数を教員の総数で除して算出した値である。
 ※ 教員1人1台に加えて職員室等に設置している共用の校務用コンピュータをカウントしている場合もあることから100%を超過する。

⑥教員の指導者用コンピュータ整備率

【前年度（平均：133.4 %、最高：177.9%、最低：97.5%）】



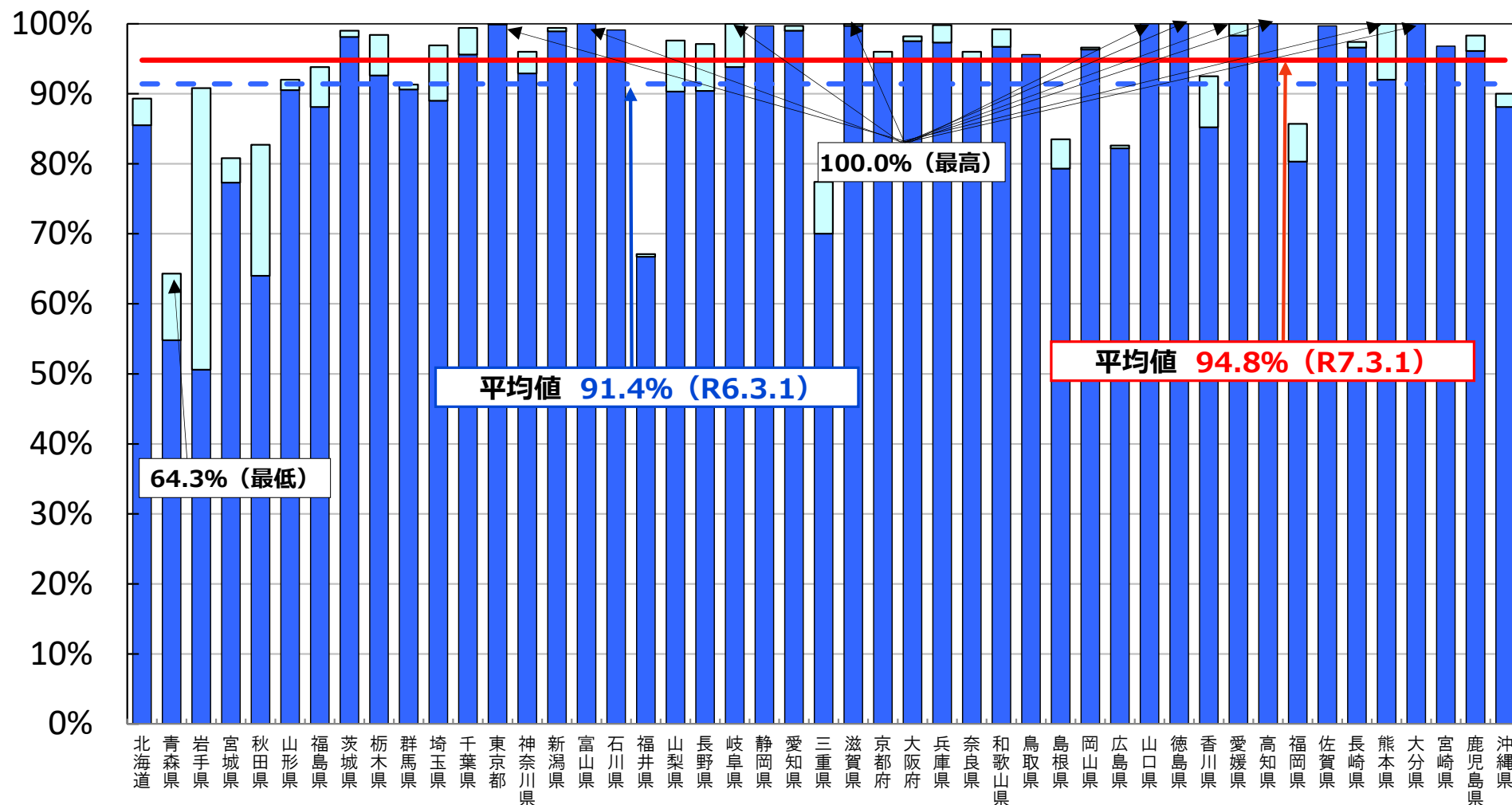
※ 教員の指導用コンピュータ整備率は、指導者用コンピュータ(校務用との兼用PC含む)の総数を教員の総数で除して算出した値である。

※ 「指導者用コンピュータ」は教員が使用するために配備されたものをいう。教職員が主として校務用に利用しているコンピュータ(校務用コンピュータ)は含まない。

※ 「可動式コンピュータ(教員が1人1台あるいは数人で使用するために配備されたコンピュータ(ノート型(タブレット型を含む)))」を含む。

⑦統合型校務支援システム整備率

【前年度（平均：91.4%、最高：100%、最低：50.6%）】



※ 統合型校務支援システム整備率は、統合型校務支援システムを整備している学校の総数を学校の総数で除して算出した値である。

※ 「統合型校務支援システム」とは、教務系(成績処理、出欠管理、時数管理等)、保健系(健康診断票、保健室来室管理等)、学籍系(指導要録等)、学校事務系などを統合した機能を有しているシステムのことをいう。教職員等が作成したエクセルやアクセス等のマクロプログラムは含まない。

前年度調査からの増加分

4. 都道府県別順位 学校における主なICT環境の整備状況

①児童生徒1人当たりの
学習用コンピュータ台数

R7.3.1現在	
都道府県名	台／人
1 宮城 県	1.2
1 群馬 県	1.2
1 高知 県	1.2
4 北海道	1.1
4 青森 県	1.1
4 岩手 県	1.1
4 秋田 県	1.1
4 山形 県	1.1
4 福島 県	1.1
4 茨城 県	1.1
4 栃木 県	1.1
4 東京都	1.1
4 神奈川 県	1.1
4 新潟 県	1.1
4 富山 県	1.1
4 石川 県	1.1
4 福井 県	1.1
4 山梨 県	1.1
4 長野 県	1.1
4 岐阜 県	1.1
4 静岡県	1.1
4 愛知 県	1.1
4 三重 県	1.1
4 滋賀 県	1.1
4 京都 府	1.1
4 大阪 府	1.1
4 兵庫 県	1.1
4 奈良 県	1.1
4 和歌山 県	1.1
4 鳥取 県	1.1
4 島根 県	1.1
4 岡山 県	1.1
4 広島 県	1.1
4 山口 県	1.1
4 徳島 県	1.1
4 香川 県	1.1
4 愛媛 県	1.1
4 福岡 県	1.1
4 佐賀 県	1.1
4 長崎 県	1.1
4 熊本 県	1.1
4 大分 県	1.1
4 宮崎 県	1.1
4 鹿児島 県	1.1
4 沖縄 県	1.1
46 埼玉 県	1.0
46 千葉 県	1.0
平均	1.1

③無線LAN又は移動通信システム
(LTE等)によりインターネット接続を行
う普通教室の割合

R7.3.1現在	
順位	都道府県名 %
1 茨城 県	100.0%
1 富山 県	100.0%
1 静岡 県	100.0%
1 兵庫 県	100.0%
5 東京都	99.9%
5 鳥取 県	99.9%
5 愛媛 県	99.9%
5 佐賀 県	99.9%
5 熊本 県	99.9%
10 福島 県	99.8%
10 栃木 県	99.8%
10 群馬 県	99.8%
10 埼玉 県	99.8%
10 山形 県	99.8%
10 広島 県	99.8%
15 青森 県	99.7%
15 千葉 県	99.7%
15 長野 県	99.7%
15 徳島 県	99.7%
19 岡山 県	99.6%
20 三重 県	99.5%
20 和歌山 県	99.5%
20 山口 県	99.5%
20 長崎 県	99.5%
24 宮城 県	99.4%
24 島根 県	99.4%
26 石川 県	99.3%
26 山梨 県	99.3%
26 高知 県	99.3%
26 宮崎 県	99.3%
30 北海道	99.2%
30 秋田 県	99.2%
30 新潟 県	99.2%
30 岐阜 県	99.2%
30 愛知 県	99.2%
35 福岡 県	99.0%
35 滋賀 県	99.0%
35 大阪 府	99.0%
38 山形 県	98.8%
38 神奈川 県	98.8%
38 福井 県	98.8%
41 京都 府	98.7%
41 大分 県	98.7%
43 沖縄 県	98.5%
44 鹿児島 県	98.3%
45 岩手 県	98.2%
45 奈良 県	98.2%
47 香川 県	97.5%
平均	99.4%

④普通教室の
大型提示装置整備率

R7.3.1現在	
順位	都道府県名 %
1 愛媛 県	98.2%
2 熊本 県	97.8%
3 佐賀 県	96.9%
4 和歌山 県	96.3%
5 三重 県	95.9%
5 滋賀 県	95.9%
7 栃木 県	95.7%
8 静岡 県	95.6%
9 愛知 県	95.5%
10 茨城 県	95.3%
10 鳥取 県	95.3%
12 兵庫 県	95.1%
12 岡山 県	95.1%
14 埼玉 県	94.3%
15 福島 県	94.1%
16 広島 県	93.4%
17 京都 府	92.8%
18 長野 県	92.6%
19 山口 県	92.4%
19 長崎 県	92.4%
21 東京都	92.3%
21 石川 県	92.3%
23 大分 県	91.9%
24 岐阜 県	91.8%
24 島根 県	91.8%
26 福岡 県	91.7%
27 徳島 県	91.5%
28 富山 県	90.9%
28 福井 県	90.9%
30 鹿児島 県	90.1%
31 宮崎 県	89.4%
32 沖縄 県	89.0%
33 宮城 県	88.7%
34 群馬 県	88.4%
34 神奈川 県	88.4%
36 新潟 県	87.9%
37 青森 県	87.2%
38 山形 県	86.6%
39 奈良 県	86.2%
39 香川 県	86.2%
41 大阪 府	85.7%
42 千葉 県	85.6%
43 秋田 県	85.4%
44 山梨 県	85.1%
45 高知 県	84.6%
46 北海道	83.5%
47 岩手 県	73.4%
平均	91.0%

⑤教員の校務用コンピュー
タ整備率

R7.3.1現在	
順位	都道府県名 %
1 京都 府	175.0%
2 高知 県	173.4%
3 宮城 県	153.9%
4 岡山 県	152.9%
5 長崎 県	150.2%
6 宮崎 県	149.2%
7 石川 県	143.0%
8 鳥取 県	140.8%
9 福井 県	139.6%
10 愛媛 県	138.8%
11 北海道	137.4%
12 東京都	136.5%
13 広島 県	135.8%
14 茨城 県	135.7%
14 熊本 県	135.7%
16 福島 県	135.6%
17 富山 県	133.7%
18 青森 県	133.2%
19 島根 県	132.7%
19 山口 県	132.7%
21 群馬 県	131.6%
22 佐賀 県	130.8%
23 大分 県	130.7%
24 山梨 県	130.5%
24 徳島 県	130.5%
26 岩手 県	129.9%
27 三重 県	129.3%
28 長野 県	129.1%
29 秋田 県	128.4%
30 千葉 県	127.2%
31 山形 県	126.8%
32 大阪 府	126.6%
33 岐阜 県	126.3%
34 福岡 県	125.7%
35 愛知 県	125.3%
36 香川 県	125.2%
37 新潟 県	124.8%
38 奈良 県	124.5%
39 和歌山 県	123.8%
40 兵庫 県	123.6%
41 沖縄 県	123.4%
42 静岡 県	123.2%
43 神奈川 県	123.0%
44 埼玉 県	122.3%
45 栃木 県	121.7%
46 鹿児島 県	116.4%
47 滋賀 県	116.2%
平均	131.2%

⑥教員の指導用コンピュー
タ整備率

R7.3.1現在	
順位	都道府県名 %
1 広島 県	185.0%
2 京都 府	178.7%
3 石川 県	172.8%
4 東京都	168.3%
5 神奈川 県	158.9%
6 高知 県	157.9%
7 佐賀 県	156.9%
8 宮崎 県	152.1%
9 山口 県	151.6%
10 岡山 県	151.5%
11 三重 県	151.3%
12 大分 県	150.2%
13 熊本 県	148.3%
14 愛媛 県	145.4%
15 新潟 県	145.3%
16 福井 県	143.0%
17 長崎 県	141.3%
18 徳島 県	141.0%
19 富山 県	140.9%
20 長野 県	139.7%
21 香川 県	137.2%
22 千葉 県	136.2%
23 岐阜 県	135.7%
24 宮城 県	135.6%
25 滋賀 県	134.4%
26 奈良 県	132.2%
27 島根 県	131.5%
28 群馬 県	130.2%
29 愛知 県	129.9%
30 福島 県	129.3%
31 山形 県	129.0%
32 和歌山 県	128.8%
33 鳥取 県	127.7%
34 茨城 県	127.0%
34 大阪 府	127.0%
36 青森 県	126.4%
37 埼玉 県	125.4%
38 福岡 県	125.2%
39 山梨 県	119.4%
40 秋田 県	119.0%
41 兵庫 県	117.0%
42 北海道	116.5%
43 栃木 県	115.6%
44 岩手 県	114.0%
45 沖縄 県	110.8%
46 静岡 県	110.7%
47 鹿児島 県	109.3%
平均	137.3%

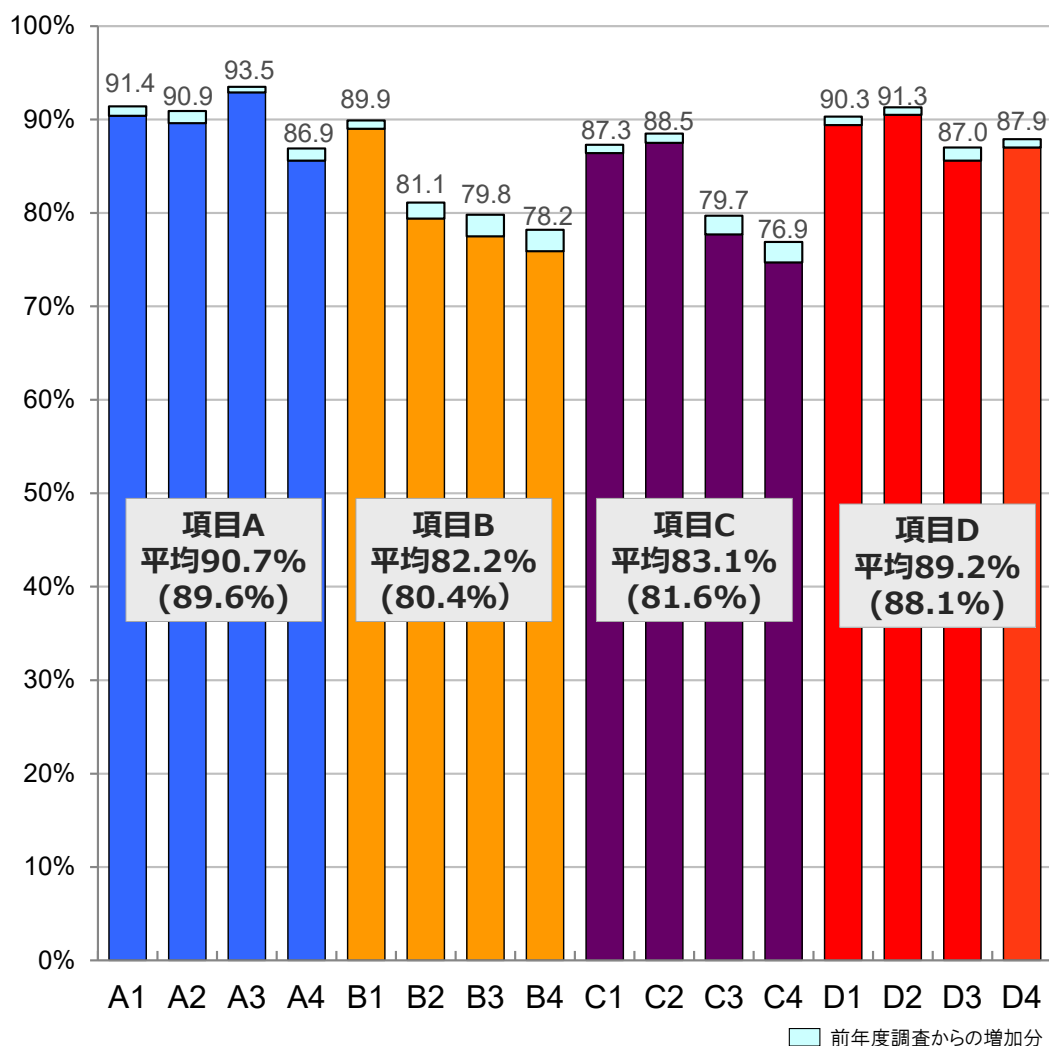
⑦統合型校務支援システム
整備率

R7.3.1現在	
順位	都道府県名 %
1 東京都	100.0%
1 富山 県	100.0%
1 岐阜 県	100.0%
1 滋賀 県	100.0%
1 山口 県	100.0%
1 徳島 県	100.0%
1 愛媛 県	100.0%
1 高知 県	100.0%
1 熊本 県	100.0%
1 大分 県	100.0%
11 兵庫 県	99.8%
12 静岡 県	99.7%
12 愛知 県	99.7%
12 佐賀 県	99.7%
15 千葉 県	99.4%
15 新潟 県	99.4%
17 和歌山 県	99.2%
18 石川 県	99.1%
19 茨城 県	99.0%
20 栃木 県	98.4%
21 鹿児島 県	98.3%
22 大阪 府	98.2%
23 山梨 県	97.6%
24 長崎 県	97.4%
25 長野 県	97.1%
26 埼玉 県	96.9%
27 宮崎 県	96.8%
28 岡山 県	96.6%
29 神奈川 県	96.0%
29 京都 府	96.0%
29 奈良 県	96.0%
32 鳥取 県	95.6%
33 福島 県	93.8%
34 香川 県	92.5%
35 山形 県	92.0%
36 群馬 県	91.3%
37 岩手 県	90.8%
38 沖縄 県	90.0%
39 北海道	89.3%
40 福岡 県	85.7%
41 島根 県	83.5%
42 秋田 県	82.7%
43 広島 県	82.6%
44 宮城 県	80.8%
45 三重 県	77.4%
46 福井 県	67.1%
47 青森 県	64.3%
平均	94.8%

※赤線より上は平均値以上の都道府県であり、赤線より下は平均値未満の都道府県である。

教員のICT活用指導力

1. 教員のICT活用指導力の状況（16小項目別）



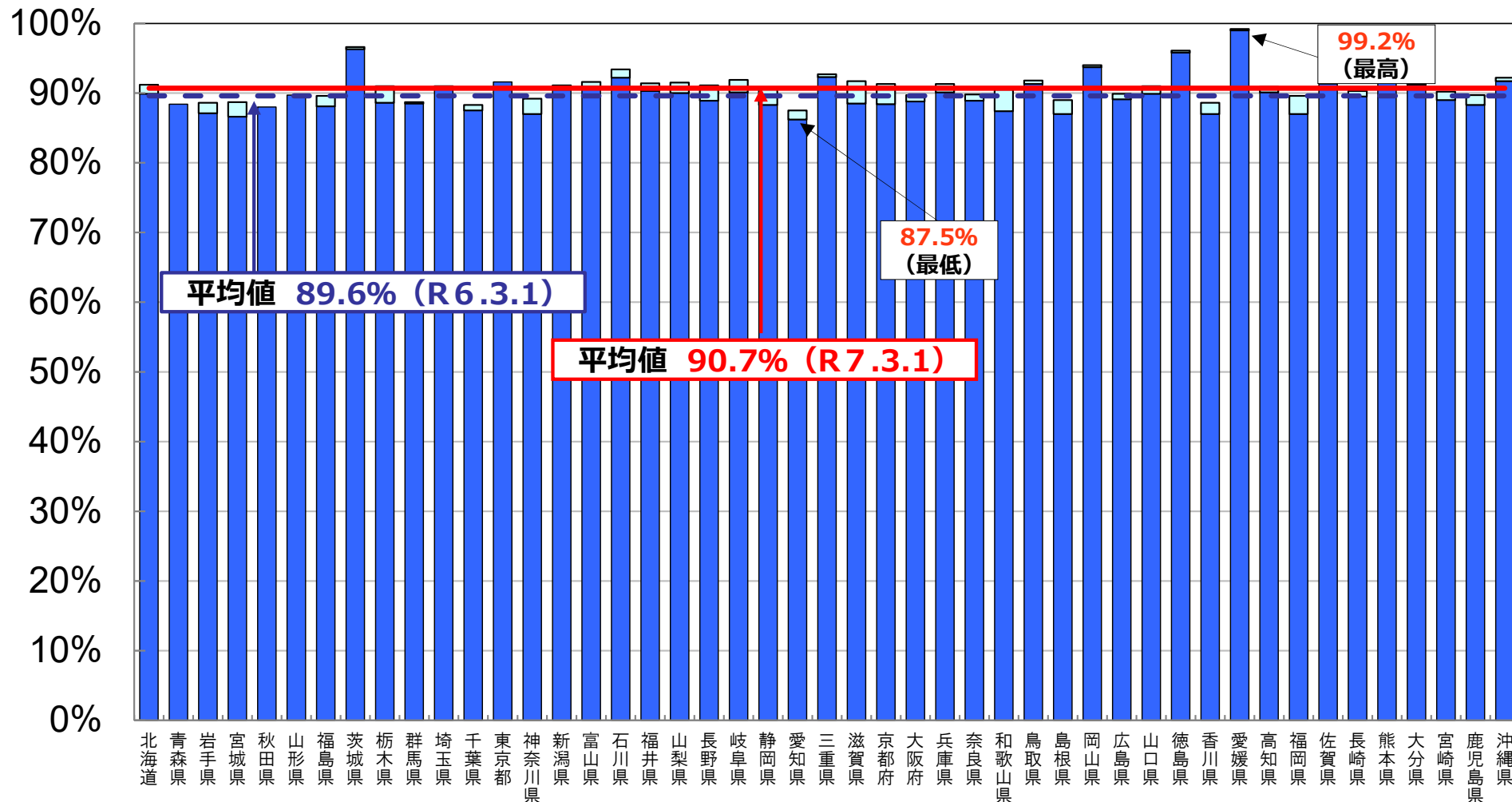
※ ()内の数値は前年度の値。
 ※ 文部科学省「教員のICT活用指導力チェックリストの改訂等に関する検討会」において、平成30年度に取りまとめられた4つの大項目(A～D)と16の小項目(A1～D4)からなるチェックリストに基づき、令和5年度において授業を担当している教員が自己評価を行う形で調査を行った。
 ※ 16の小項目(A1～D4)ごとに「できる」「ややできる」「あまりできない」「まったくできない」の4段階評価を行い、「できる」若しくは「ややできる」と回答した教員の割合を、大項目(A～D)ごとに平均して算出した値。

A 教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力	
A 1	教育効果を上げるために、コンピュータやインターネットなどの利用場面を計画して活用する。
A 2	授業で使う教材や校務分掌に必要な資料などを集めたり、保護者・地域との連携に必要な情報を発信したりするためにインターネットなどを活用する。
A 3	授業に必要なプリントや提示資料、学級経営や校務分掌に必要な文書や資料などを作成するためにワープロソフト、表計算ソフトやプレゼンテーションソフトなどを活用する。
A 4	学習状況を把握するために児童生徒の作品・レポート・ワークシートなどをコンピュータなどを活用して記録・整理し、評価に活用する。
B 授業にICTを活用して指導する能力	
B 1	児童生徒の興味・関心を高めたり、課題を明確につかませたり、学習内容を的確にまとめさせたりするために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などを効果的に提示する。
B 2	児童生徒に互いの意見・考え方・作品などを共有させたり、比較検討させたりするために、コンピュータや提示装置などを活用して児童生徒の意見などを効果的に提示する。
B 3	知識の定着や技能の習熟をねらいとして、学習用ソフトウェアなどを活用して、繰り返し学習する課題や児童生徒一人一人の理解・習熟の程度に応じた課題などに組みこませる。
B 4	グループで話し合ったり考えをまとめたり、協働してレポート・資料・作品などを制作したりするなどの学習の際に、コンピュータやソフトウェアなどを効果的に活用させる。
C 児童生徒のICT活用を指導する能力	
C 1	学習活動に必要な、コンピュータなどの基本的な操作技能（文字入力やファイル操作など）を児童生徒が身に付けることができるように指導する。
C 2	児童生徒がコンピュータやインターネットなどを活用して、情報を収集したり、目的に応じた情報や信頼できる情報を選択したりできるように指導する。
C 3	児童生徒がワープロソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフトなどを活用して、調べたことや自分の考えを整理したり、文章・表・グラフ・図などに分かりやすくまとめたりすることができるように指導する。
C 4	児童生徒が互いの考えを交換し共有して話し合いなどができるように、コンピュータやソフトウェアなどを活用することを指導する。
D 情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力	
D 1	児童生徒が情報社会への参画にあたって自らの行動に責任を持ち、相手のことを考え、自他の権利を尊重して、ルールやマナーを守って情報を集めたり発信したりできるように指導する。
D 2	児童生徒がインターネットなどを利用する際に、反社会的な行為や違法な行為、ネット犯罪などの危険を適切に回避したり、健康面に留意して適切に利用したりできるように指導する。
D 3	児童生徒が情報セキュリティの基本的な知識を身に付け、パスワードを適切に設定・管理するなど、コンピュータやインターネットを安全に利用できるように指導する。
D 4	児童生徒がコンピュータやインターネットの便利さに気付き、学習に活用したり、その仕組みを理解したりしようとする意欲が育まれるように指導する。

2. 都道府県別 教員のICT活用指導力の状況

①大項目A 教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力

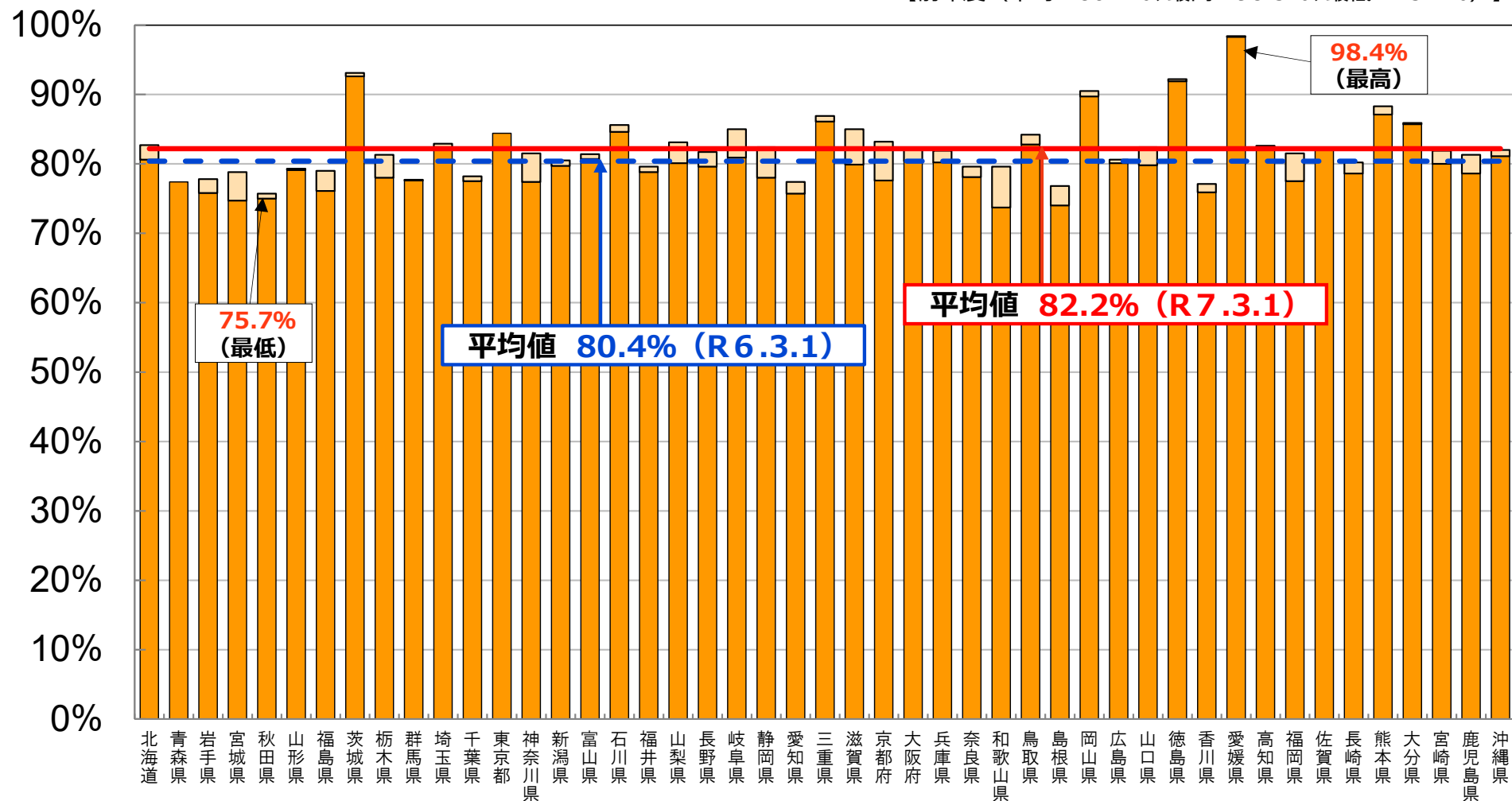
【前年度（平均：89.6%、最高：99.0%、最低：86.2%）】



前年度調査からの増加分

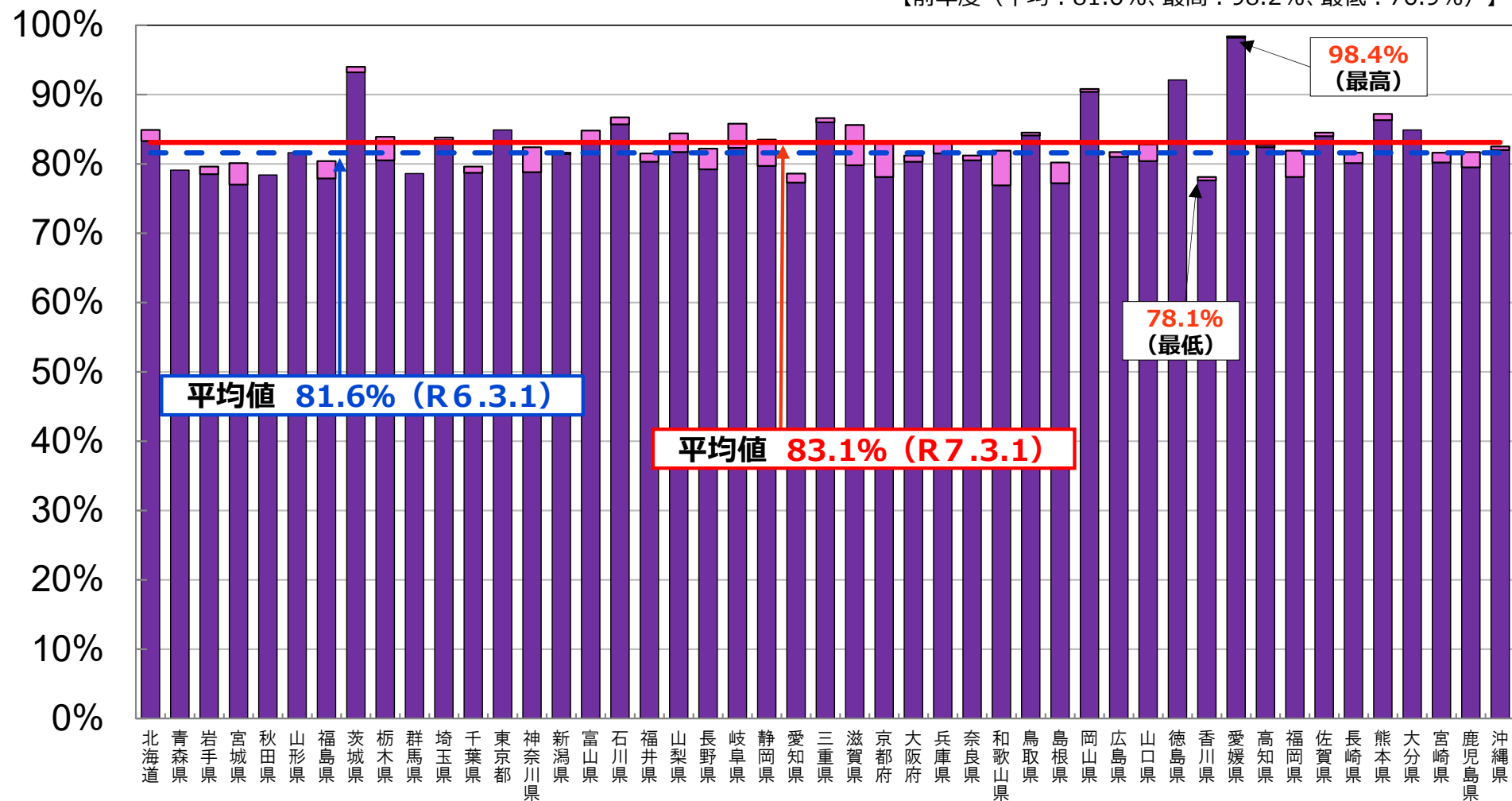
②大項目B 授業にICTを活用して指導する能力

【前年度（平均：80.4%、最高：98.3%、最低：73.7%）】



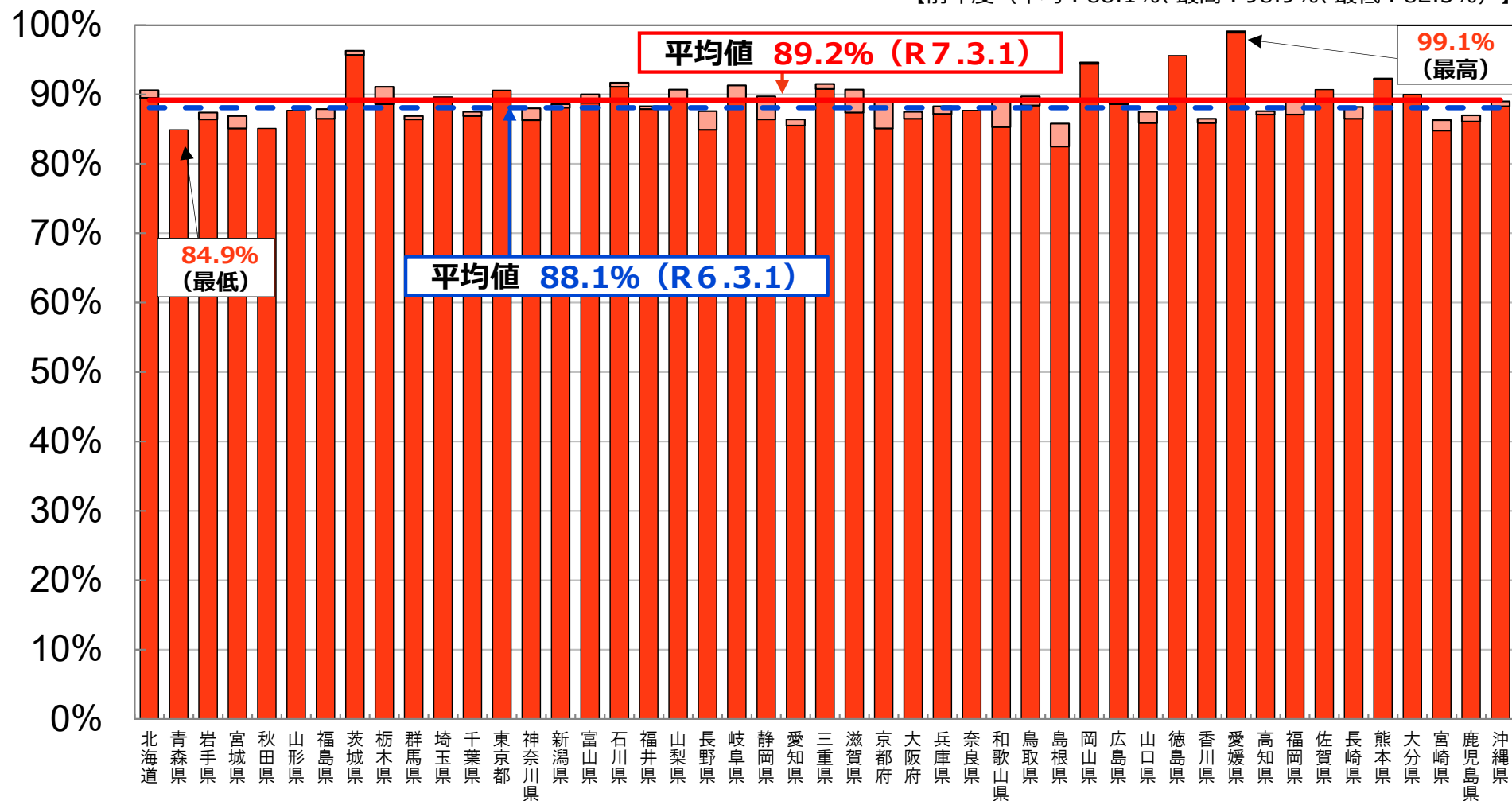
③大項目C 児童生徒のICT活用を指導する能力

【前年度（平均：81.6%、最高：98.2%、最低：76.9%）】



④大項目D 情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力

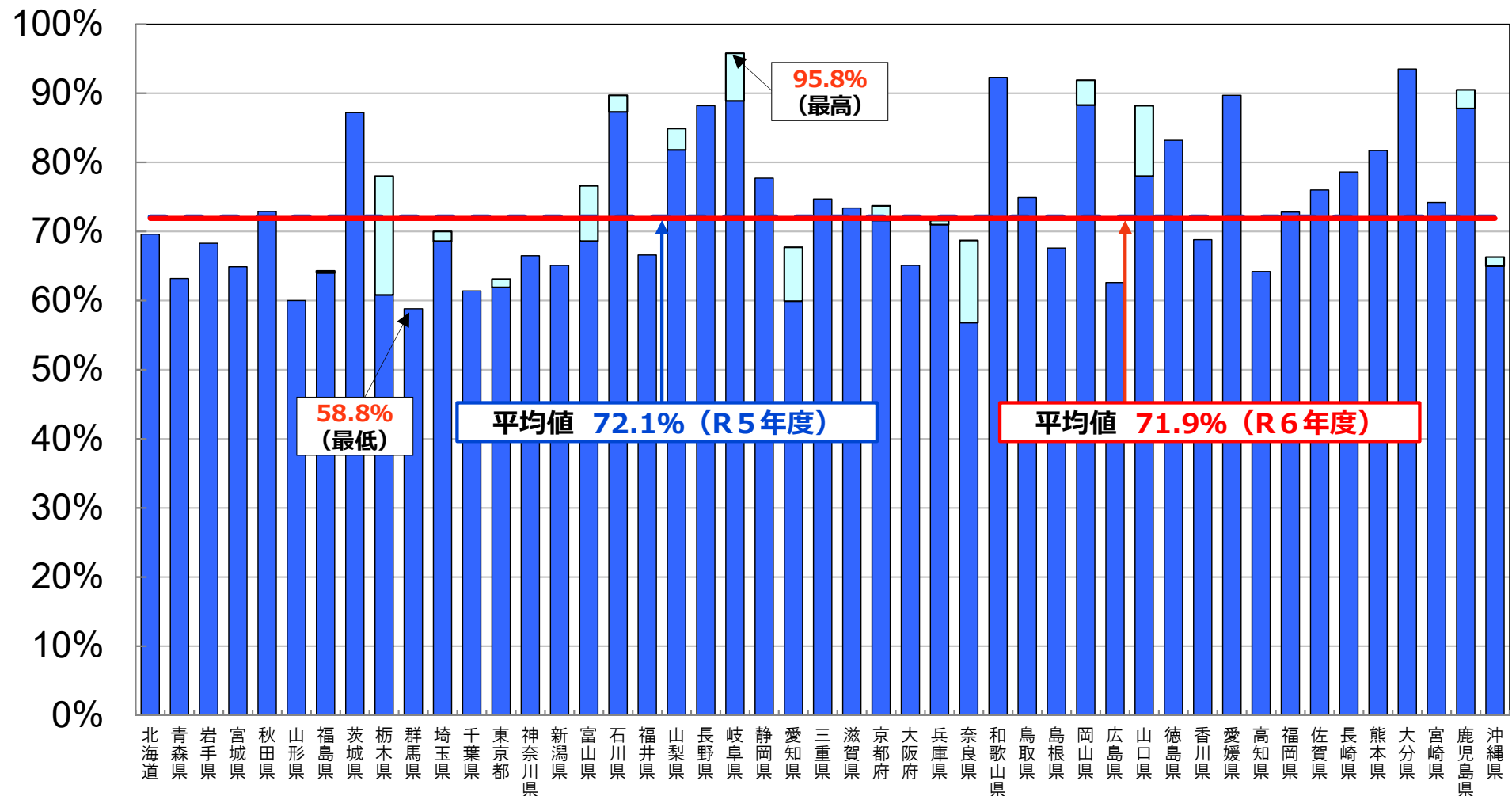
【前年度（平均：88.1%、最高：98.9%、最低：82.5%）】



3. 研修の受講状況

①令和6年度中にICT活用指導力の各項目に関する研修を受講した 教員の割合（都道府県別）

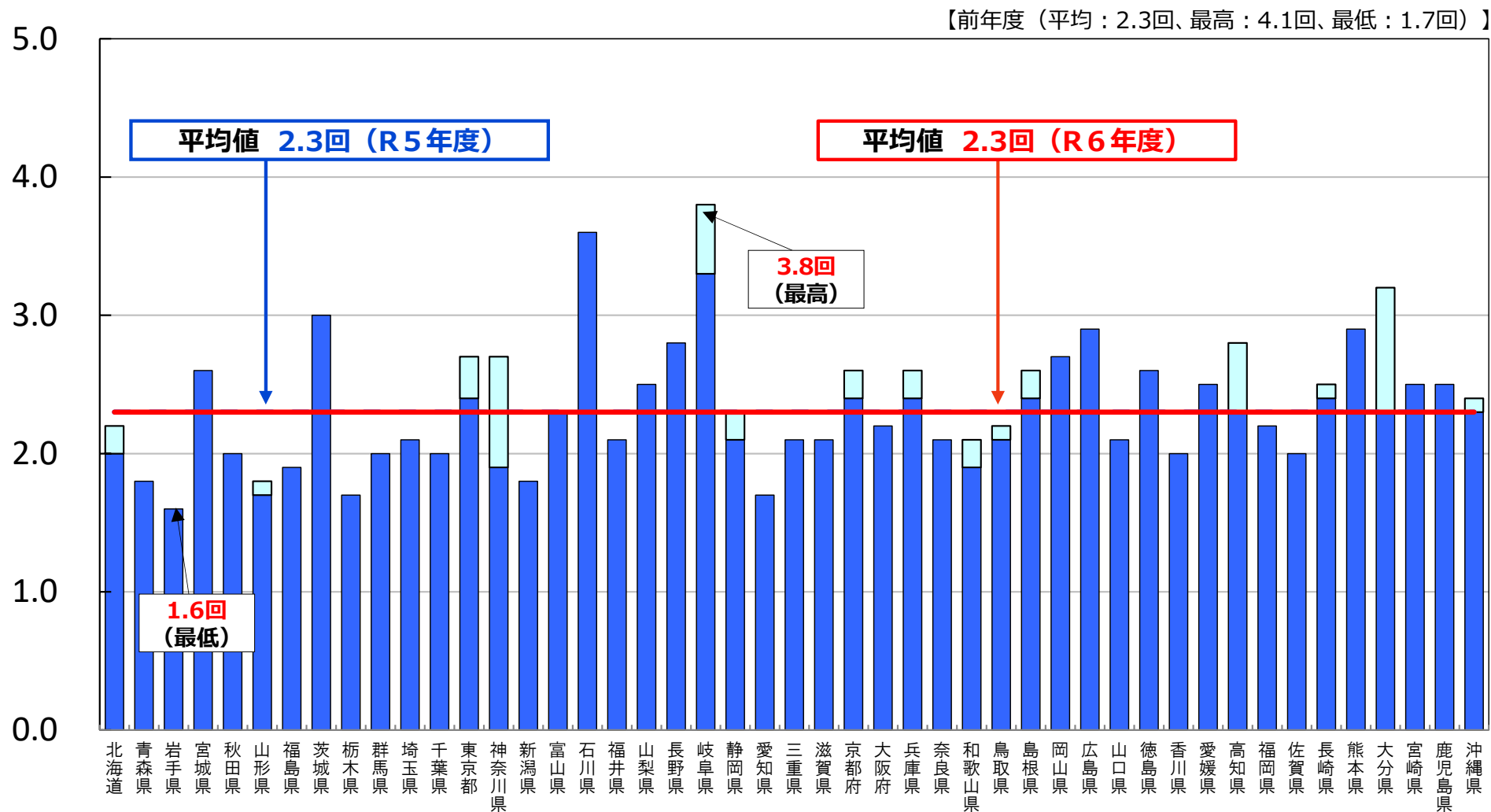
【前年度（平均：72.1%、最高：99.6%、最低：56.8%）】



※ 1人の教員が複数の研修を受講している場合も、「1人」とカウントする。
 ※ 令和7年3月末日までの間に受講予定の教員も含む。

前年度調査からの増加分

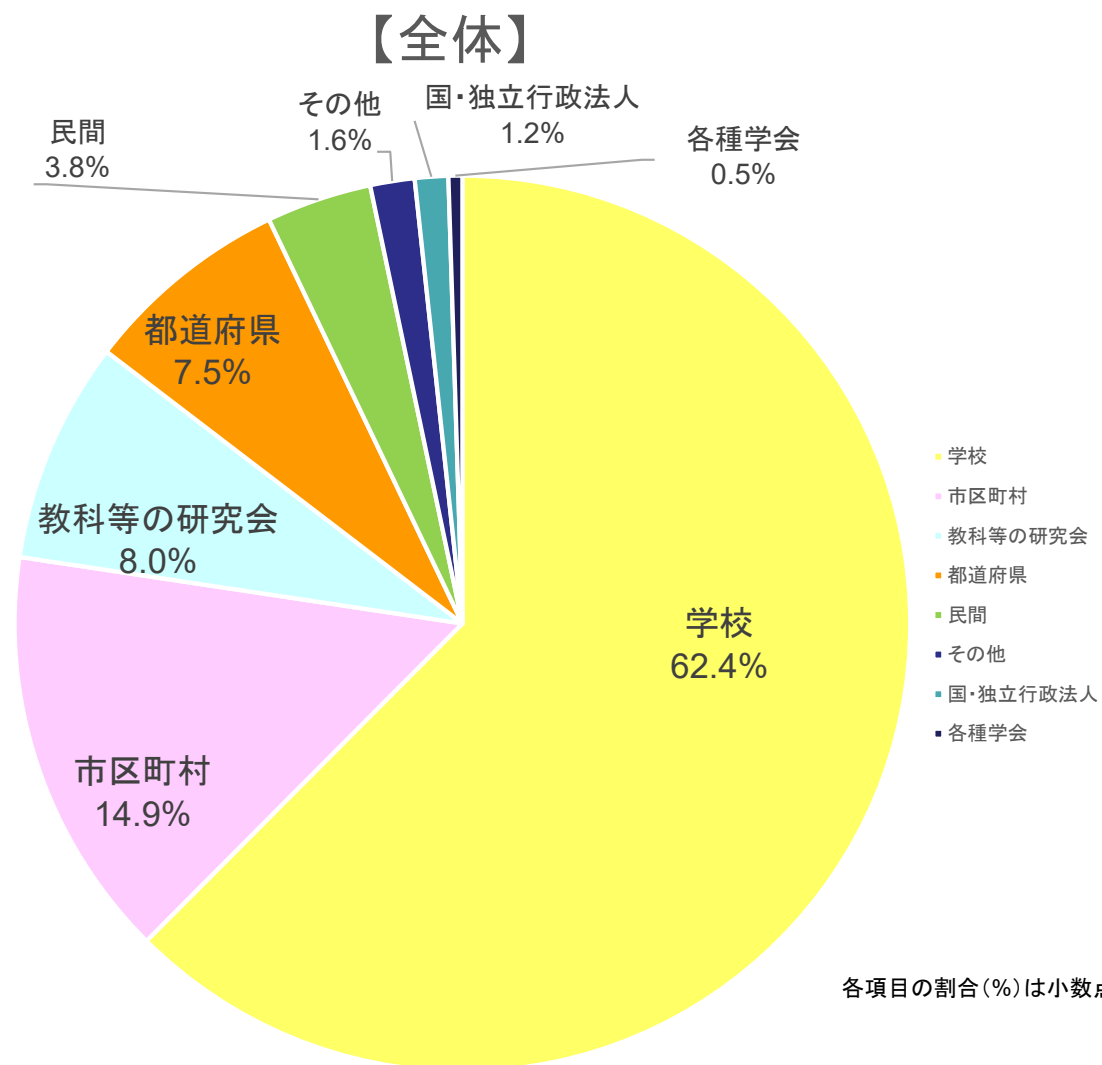
②令和6年度中にICT活用指導力の各項目に関する研修を受講した 教員1人当たりの平均受講回数(都道府県別)



※ 研修を受講した回数／教員のICT活用指導力の状況の各項目に関する研修を受講した教員数
 ※ 複数の教員が同一の研修を受講している場合は、「参加人数×参加回数」(のべ回数)としている。

前年度調査からの増加分

③受講した研修の実施主体割合



4. 都道府県別順位 教員のICT活用指導力の状況

大項目A 教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力

順位	都道府県名	%
1	愛媛県	99.2%
2	茨城県	96.6%
3	徳島県	96.1%
4	岡山県	94.0%
5	熊本県	93.8%
6	石川県	93.4%
7	三重県	92.7%
8	沖縄県	92.2%
9	岐阜県	91.9%
10	鳥取県	91.8%
11	滋賀県	91.7%
12	東京都	91.6%
12	富山県	91.6%
14	山梨県	91.5%
15	福井県	91.4%
15	大分県	91.4%
17	京都府	91.3%
17	兵庫県	91.3%
17	佐賀県	91.3%
20	北海道	91.2%
21	新潟県	91.1%
21	長野県	91.1%
23	栃木県	91.0%
23	埼玉県	91.0%
23	山口県	91.0%
26	高知県	90.9%
27	静岡県	90.6%
28	和歌山県	90.5%
29	長崎県	90.3%
30	宮崎県	90.2%
31	広島県	89.9%
32	奈良県	89.8%
33	山形県	89.7%
33	大阪府	89.7%
33	鹿児島県	89.7%
36	福島県	89.6%
36	福岡県	89.6%
38	神奈川県	89.2%
39	島根県	89.0%
40	宮城県	88.7%
40	群馬県	88.7%
42	岩手県	88.6%
42	香川県	88.6%
44	青森県	88.4%
45	千葉県	88.3%
46	秋田県	88.0%
47	愛知県	87.5%
平均		90.7%

大項目B 授業にICTを活用して指導する能力

順位	都道府県名	%
1	愛媛県	98.4%
2	茨城県	93.1%
3	徳島県	92.2%
4	岡山県	90.5%
5	熊本県	88.3%
6	三重県	86.9%
7	大分県	85.9%
8	石川県	85.6%
9	岐阜県	85.0%
9	滋賀県	85.0%
11	東京都	84.4%
12	鳥取県	84.2%
13	京都府	83.2%
14	山梨県	83.1%
15	埼玉県	82.9%
16	北海道	82.7%
17	高知県	82.6%
18	静岡県	82.4%
18	山口県	82.4%
20	佐賀県	82.1%
21	大阪府	82.0%
21	沖縄県	82.0%
23	兵庫県	81.9%
23	宮崎県	81.9%
25	長野県	81.7%
26	神奈川県	81.5%
26	福岡県	81.5%
28	富山県	81.4%
29	栃木県	81.3%
29	鹿児島県	81.3%
31	広島県	80.6%
32	新潟県	80.5%
33	長崎県	80.2%
34	福岡県	79.6%
34	奈良県	79.6%
34	和歌山県	79.6%
37	山形県	79.3%
38	福島県	79.0%
39	宮城県	78.8%
40	千葉県	78.2%
41	岩手県	77.8%
42	群馬県	77.7%
43	青森県	77.4%
43	愛知県	77.4%
45	香川県	77.1%
46	島根県	76.8%
47	秋田県	75.7%
平均		82.2%

大項目C 児童生徒のICT活用を指導する能力

順位	都道府県名	%
1	愛媛県	98.4%
2	茨城県	94.0%
3	徳島県	92.1%
4	岡山県	90.8%
5	熊本県	87.2%
6	石川県	86.7%
7	三重県	86.6%
8	岐阜県	85.8%
9	滋賀県	85.6%
10	北海道	84.9%
10	東京都	84.9%
10	大分県	84.9%
13	富山県	84.8%
14	鳥取県	84.5%
14	佐賀県	84.5%
16	山梨県	84.4%
17	栃木県	83.9%
18	埼玉県	83.8%
19	静岡県	83.5%
20	兵庫県	83.0%
21	京都府	82.9%
22	山口県	82.8%
23	高知県	82.7%
24	沖縄県	82.5%
25	神奈川県	82.4%
26	長野県	82.2%
27	和歌山県	81.9%
27	福岡県	81.9%
29	広島県	81.7%
29	鹿児島県	81.7%
31	山形県	81.6%
31	新潟県	81.6%
31	長崎県	81.6%
31	宮崎県	81.6%
35	福岡県	81.5%
36	大阪府	81.2%
36	奈良県	81.2%
38	福島県	80.4%
39	島根県	80.2%
40	宮城県	80.1%
41	岩手県	79.6%
41	千葉県	79.6%
43	青森県	79.1%
44	群馬県	78.6%
44	愛知県	78.6%
46	秋田県	78.4%
47	香川県	78.1%
平均		83.1%

大項目D 情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力

順位	都道府県名	%
1	愛媛県	99.1%
2	茨城県	96.3%
3	徳島県	95.6%
4	岡山県	94.6%
5	熊本県	92.3%
6	石川県	91.7%
7	三重県	91.5%
8	岐阜県	91.3%
9	栃木県	91.1%
10	山梨県	90.7%
10	滋賀県	90.7%
10	佐賀県	90.7%
13	北海道	90.6%
13	東京都	90.6%
15	富山県	90.0%
15	大分県	90.0%
17	静岡県	89.7%
17	鳥取県	89.7%
19	埼玉県	89.6%
20	広島県	89.2%
20	福岡県	89.2%
22	和歌山県	89.0%
22	沖縄県	89.0%
24	京都府	88.9%
25	新潟県	88.6%
26	福岡県	88.3%
26	兵庫県	88.3%
28	長崎県	88.2%
29	神奈川県	88.0%
30	福島県	87.9%
31	山形県	87.7%
31	奈良県	87.7%
33	長野県	87.6%
33	高知県	87.6%
35	千葉県	87.5%
35	大阪府	87.5%
35	山口県	87.5%
38	岩手県	87.4%
39	鹿児島県	87.0%
40	宮城県	86.9%
40	群馬県	86.9%
42	香川県	86.5%
43	愛知県	86.4%
44	宮崎県	86.3%
45	島根県	85.8%
46	秋田県	85.1%
47	青森県	84.9%
平均		89.2%

令和5年度中にICT活用指導力の状況の各項目に関する研修を受講した教員の割合

順位	都道府県名	%
1	岐阜県	95.8%
2	大分県	93.5%
3	和歌山県	92.3%
4	岡山県	91.9%
5	鹿児島県	90.5%
6	石川県	89.7%
6	愛媛県	89.7%
8	長野県	88.2%
8	山口県	88.2%
10	茨城県	87.2%
11	山梨県	84.9%
12	徳島県	83.2%
13	熊本県	81.7%
14	長崎県	78.6%
15	栃木県	78.0%
16	静岡県	77.7%
17	富山県	76.6%
18	佐賀県	76.0%
19	鳥取県	74.9%
20	三重県	74.7%
21	宮崎県	74.2%
22	京都府	73.7%
23	滋賀県	73.4%
24	秋田県	72.9%
25	福岡県	72.8%
26	兵庫県	71.6%
27	埼玉県	70.0%
28	北海道	69.6%
29	香川県	68.8%
30	奈良県	68.7%
31	岩手県	68.3%
32	愛知県	67.7%
33	島根県	67.6%
34	福岡県	66.6%
35	神奈川県	66.5%
36	沖縄県	66.3%
37	新潟県	65.1%
37	大阪府	65.1%
39	宮城県	64.9%
40	福島県	64.3%
41	高知県	64.2%
42	青森県	63.2%
43	東京都	63.1%
44	広島県	62.6%
45	千葉県	61.4%
46	山形県	60.0%
47	群馬県	58.8%
平均		71.9%

※赤線より上は平均値以上の都道府県であり、赤線より下は平均値未満の都道府県である。